令和９年度

福島県立高等学校入学者選抜における

各高等学校の選抜方法一覧

前期選抜・後期選抜・連携型選抜
・外国人生徒等に係る特別枠選抜

［全日制・定時制］

（令和８年７月作成）

＜　資　料　の　見　方　＞

●　本資料には、令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜方法が掲載されています。

●　本資料に掲載された選抜方法は、令和８年７月１４日現在において予定されているものであり、今後、募集定員の変更及び「令和９年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の内容等により、一部変更される場合があります。

なお、最終的に決定された選抜方法については、令和８年１１月以降に公表する予定です。

●　連携型中高一貫教育を実施する中学校（以下「連携型中学校」という。）から連携型中高一貫教育を実施する高等学校（以下「連携型高等学校」という。）への入学者選抜（以下「連携型選抜」という。）において出願することができる者は、当該高等学校と連携している中学校を卒業する見込みの者です。

なお、連携型中学校を卒業する見込みの者は、当該中学校と連携している高等学校の特色選抜へ出願することはできません。

※　令和９年度入学者選抜において連携型選抜を実施する高等学校

修明高等学校、南会津高等学校、ふたば未来学園高等学校、相馬総合高等学校

【前期選抜】特色選抜について

○　「募集定員枠」には、募集定員全体に占める特色選抜の募集定員の割合を示してあります。なお、各高等学校では合否の判定に当たって、志願者の動向や学校・学科の実態に応じて弾力的に対応できることを踏まえて、「～%程度」と表記しています。

○　「志願してほしい生徒像」には、各高等学校・学科の特色、目指す教育などとともに、特色選抜において各高等学校がどのような生徒に志願してほしいのかを示してあります。

○　「選抜資料」には、「学力検査」、「特色選抜志願理由書」、「調査書」、「特色面接」、「特色検査」、「選抜資料の満点」について示してあります。

【前期選抜】一般選抜について

○　「募集定員」には、入学者選抜における募集定員を、特色選抜及び連携型高等学校においては連携型選抜の定員枠の人数も含めて示してあります。

○　「選抜資料」には、「学力検査」、「調査書」、「一般面接」、「学力検査と調査書の成績の比重」について示してあります。

【後期選抜】について

○　後期選抜は、前期選抜及び連携型選抜により定員を充足しない高等学校・学科において実施します。

○　「選抜資料」には、「調査書」、「面接」、「小論文（又は作文）」について示してあります。

【連携型選抜】について

○　「募集定員枠」には、募集定員全体に占める連携型選抜の募集定員の割合を示してあります。なお、各高等学校では合否の判定に当たって、志願者の動向や学校・学科の実態に応じて弾力的に対応できることを踏まえて、「～%程度」と表記しています。

○　「選抜資料」には、「学力検査」、「調査書」、「連携型面接」、「連携型検査」、「選抜資料の満点」について示してあります。

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】について

○　「選抜資料」には、「調査書」、「作文」、「面接」、「基礎学力検査」について示してあります。

※　令和９年度入学者選抜において外国人生徒等に係る特別枠選抜を実施する高等学校
福島学芸高等学校、福島南高等学校、あさか開成高等学校、光南高等学校、会津学鳳高等学校、いわき総合高等学校、相馬総合高等学校

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
1	福島県立福島高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校においては次のような意欲をもった生徒の入学を歓迎します。 ・主体的自律的な学習態度を備え、中学校の教科の学習において優秀な成績を収め、本校においてより高度な学習に挑戦する生徒。 ・様々な分野において同世代のリーダーとなり、周囲と協働して社会に貢献しようとする意欲と実行力を持つ生徒。 ・教科学習のみならず、学校内外のスポーツや文化的な活動等に意欲的に取り組み、その意味を見出そうとする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	5% 程度	本校は、世界を深く探究する高い知性と、人の痛みが分かり多様な他者と協働する豊かな人間性、自らと社会を変える変革マインドをもって、解決困難な課題に果敢に挑戦し、新たな価値や生き方、社会を創造する人間を育成することを教育目標としている。 このことを踏まえ、本校の特色選抜においては、文武両道を実践できる以下の要件をすべて満たす生徒の出願を求める。 ①　中学時代の部活動や地域クラブ活動等における顕著な実績を持ち、本校においてもそれらをいかして主導的に活動する明確で強い意志を持つ生徒。（募集する部活動等については本校募集要項に記載する。） ②　主体的自律的な学習態度を備え、中学校の教科の学習において優秀な成績を収め、本校においてより高度な学習に挑戦する生徒。 ③　様々な分野においてリーダーとなり、社会に貢献する意欲と実行力を持つ生徒。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。特に、主体的に取り組もうとする部活動に関して、中学時代の部活動や地域クラブ活動等の実績について具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の 4 教科の評定を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」と「その他の活動及び長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に判断し、段階評価する。	個人面接を実施する。 面接は段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（280）	５教科とする。 傾斜配点を実施しない。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」と「その他の活動及び長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については、点数化しないが、内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」と「その他の活動及び長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については、点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学）を含む。 面接については点数化し、30 点満点とする。	小論文を実施する。 資料を読み、設問に対する自分の意見等をまとめる小論文とする。 小論文については点数化し、120 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
2	福島県立橘高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
橘高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①　３年間での目標を持ち、その達成に向けた取組をはじめとして着実に努力できる生徒 ②　知的好奇心が豊かで、自ら学び考えようという意欲を持って積極的に学習に取り組む生徒 ③　向上心を持ち、自己の成長に向けて部活動・生徒会活動・地域活動等に積極的に挑戦する生徒 ④　自己のみならず、他者に対しても共感的な姿勢で接することができる生徒

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	５％ 程度	橘高等学校では、「自主・自律・自立」の精神を備え、知性に溢れ、学習意欲の高い生徒の育成を目指しています。生徒は、自己実現のために、進学を目指し勉学に励むとともに、部活動や地域クラブ活動、生徒会活動にも全力をあげて打ち込み、質の高い学びと優れた文化の創造に取り組んでいます。 このことを踏まえ、本校では次の要件のすべてを満たす生徒を募集します。 ①　学習の成績が優秀である者 ②　部活動や地域クラブ活動の大会およびコンクールにおいて顕著な成績を有する者 ③　入学後も、本校の部活動において②の競技や活動を継続し、積極的に活動しようとする者 ただし、部活動については次に示す部活動とする。 男女：陸上競技部、バスケットボール部、卓球部、バドミントン部、水泳部、剣道部、合唱部 男子：サッカー部、硬式野球部 女子：バレーボール部、ソフトボール部、ハンドボール部

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。各教科50点満点、合計250点満点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に力を入れたいこと等について、本人が記入する。 また、中学校における部活動や地域クラブ活動の大会やコンクールの成績を具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。「特別活動の記録」は15点満点とする。「その他の活動及び長所・特技等の記録」は100点満点とし、部活動や地域クラブ活動の成績は点数化する。 合計は250点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校に入学する目的、学ぶ意欲並びに受験生自らの考えについて、その内容及び適切に伝える表現力をみる。 面接は、段階評価する。	実施しない。	調査書の点数を２倍し、全体の満点を750点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（２８０）	５教科とする。 各教科 50 点満点、合計 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	学力検査の成績を３倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 25 点満点とし、合計 160 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、段階評価する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、段階評価する。	小論文を課す。 小論文は課題文を読んで設問に答える形式とする。 小論文については、点数化し、40 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
3	福島県立福島商業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
○基礎学力を有し、本校の学科の特性を理解している生徒を求めます。 ○部活動に積極的に参加し、人間性を高める生徒を求めます。 ○地域に関心を持ち、課題解決のために失敗を恐れずにチャレンジする生徒を求めます。 ○各種検定試験はもちろん、自分の進路や興味に関する探究活動に積極的に取り組む生徒を求めます。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科		本校は、商業高校として「経済社会の発展を担う職業人」や「経済社会の中でリーダーとして活躍できる人材」の育成を目指している。 また、本校は文武両道を目指し、勉学・資格取得・部活動を通して心身ともにバランスのとれた人間形成を図っている。 このことから、基礎学力を有し、本校の学科の特性を理解し、さらに次の資質を備えた生徒を求めている。 **Ａ型（学業）**：中学校において３級以上の資格を１種類以上取得し、高校入学後も資格取得に励み、明確な進路目標をもつ者。 **Ｂ型（音楽部）**：音楽活動において各種コンクール（学校外団体での活動を含む）に出場した者又は同等の優れた能力を有する者で、入学後は本校の音楽部（吹奏楽班・合唱班）に加入し、吹奏楽または合唱活動を３年間継続する強い意志をもち、学業と部活動が両立できる者。 **Ｃ型（運動部）**：スポーツ活動において各種大会（学校外団体での活動を含む）に出場した者又は同等の優れた能力を有する者で、入学後は本校の運動部に加入し３年間継続する強い意志をもち、学業と部活動が両立できる者。なお、中学校時の種目と本校の部活動の種目は同一でなくてもよい。 【指定する運動部】募集要項に掲載 〈各　科　共　通〉

商業科 情報ビジネス科	４０％ 程度	①　情報処理に興味を持ち、将来ＩＣＴ（情報通信技術）関連の職業に就きたいと考えている者。 ②　ＩＣＴに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③　経済産業省の認定する情報処理技術者試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 経営ビジネス科	４０％ 程度	①　将来、起業家や流通・サービス関連の職業に就きたいと考えている者。 ②　流通やサービスに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③　日本商工会議所リテールマーケティング（販売士）検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 会計ビジネス科	４０％ 程度	①　企業会計に興味関心があり、会計情報を活用できる職業に就きたいと考えている者。 ②　企業の会計処理や経営管理に関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③　日本商工会議所簿記検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 合計 250 点満点とする。 ＜各科共通＞	本校の該当学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 ＜各科共通＞	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍することとし、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については、部活動や地域クラブ活動等の実績等を含めて点数化して、165 点満点とし、合計 360 点満点とする。 ＜各科共通＞	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ＜各科共通＞	B 型及び C 型の出願者については、実技を実施する。 実技については、点数化し、90 点満点とする。 ＜各科共通＞	全体の満点は、A 型が 610 点、B 型と C 型については 700 点とする。 ＜各科共通＞	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
商業科 情報ビジネス科	（８０）	５教科とする。 合計 250 点満点とする。 〈各科共通〉	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については、部活動や地域クラブ活動等の実績等を含めて点数化して、55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 〈各科共通〉	実施しない 〈各科共通〉	同等とする。 〈各科共通〉	
商業科 経営ビジネス科	（８０）					
商業科 会計ビジネス科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
商業科 情報ビジネス科 経営ビジネス科 会計ビジネス科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については、部活動や地域クラブ活動等の実績等を含めて点数化して、55 点満点とし、合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400 字～600 字で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
4	福島県立福島明成高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
福島明成高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①　農業の重要性を理解し、農業と関連産業に関する学習内容に興味・関心を持って学ぶ生徒 ②　進路目標の実現に向けて自己の向上を図り、意欲的に学校生活を送ることができる生徒 ③　諸活動においてリーダーシップを発揮し、学校をよりよくするために努力できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
各科共通	－	本校では、農業の重要性を理解し、専門的な知識・技術を身に付けることにより、持続可能な農業の展開や地域社会の活性化に貢献できる産業人の育成を目指している。各学科が志願してほしい生徒像を踏まえ、次の①又は②のいずれかに該当する生徒を求めている。 ①中学校において、学習に関連する検定試験３級以上を取得している者 ②中学校における生徒会活動や部活動等において熱心に活動し、本校においても諸活動でリーダーシップを発揮できる者
農業科 生物生産科	１０％ 程度	本学科では、植物の栽培や家畜の飼育に関する知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○環境に配慮した循環型農業や家畜の飼育、高品質・安定生産を目指した施設園芸等、生物生産に興味関心を持つ者 ○将来、農業経営者を目指す者、又は農業に関連する分野への進学・就職を希望する者
農業科 環境土木科	１０％ 程度	本学科では、土木や造園に関する知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○土木(測量・設計･施工)や造園（デザイン・施工・植栽）等、環境の保全・整備・創造に関する技術に興味関心を持つ者 ○将来、土木や造園に関連する分野への進学・就職を希望する者
農業科 食品科学科	１０％ 程度	本学科では、食品の成分や加工に関する知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○食品の成分・栄養、加工や貯蔵及び食品衛生に興味関心を持つ者 ○将来、食品に関連する分野への進学・就職を希望する者
農業科 生産情報科	１０％ 程度	本学科では、地域の基幹産業である果樹を中心に、栽培から流通・販売、加工に至る知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○果樹の栽培、流通・販売や商品開発を通じて、農業経営の改善及び地域振興に興味関心を持つ者 ○将来、農業経営者を目指す者、又は農業に関連する分野への進学・就職を希望する者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 115 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 600 字以内で述べる作文とする。 作文については、点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は、700 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
農業科 生物生産科	（８０）	５教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
農業科 環境土木科	（４０）					
農業科 食品科学科	（４０）					
農業科 生産情報科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
農業科 生物生産科 環境土木科 食品科学科 生産情報科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、50 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 400 字以内で述べる作文とする。 作文については、点数化し、50 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
5	福島県立福島工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
福島工業高校では、次のような生徒を求めています。 ・地域産業の未来を担う工業技術者として福島の復興・創生に寄与しようとする生徒 ・ものづくりが好きで工業関係の学習に興味・関心を持っている生徒 ・工業に関する知識・技術の習得や資格取得等に意欲的に取り組む生徒 ・部活動等の優れた実績または高い能力を有し学習活動と両立させ各種大会での活躍を目指す生徒 ・将来、工業関係に就職や進学をしたいという希望を持っている生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
		本校では、校訓「誠実・勤労・健康」のもと、豊かな人間性と倫理観を備えた地域産業の未来を担う工業技術者の育成を目指しており、次の①～③の条件全てを満たす生徒を求めている。 ①　工業に関する知識・技術の習得や資格取得に意欲的に取り組み、将来、工業関係への就職や進学を希望する者 ②　中学校での部活動やクラブチーム等に関連する各種大会において優れた実績または高い能力を有する者 ③　入学後も部活動と学習活動を３年間両立させる強い意志を持ち、全国大会や各種コンクール等での活躍を目指す者 （各科共通）
工業科 機　械　科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、工作機械の操作や機械の構造、ロボットなどに興味・関心を持っている者 ○ 機械の専門分野に熱心に取り組み、ものづくりを行う意欲がある者 ○ 将来、機械関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者
工業科 電　気　科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、電気の基礎的な理論に興味・関心を持っている者 ○ 発電や送電、電気の利用などに取り組む意欲がある者 ○ 将来、電気関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者
工業科 情報電子科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、コンピュータやエレクトロニクス等の分野に興味・関心を持っている者 ○ プログラミングやソフトウェアを深く学び、情報の知識や技術を身に付けたいという意欲がある者 ○ 将来、情報の専門性を生かし、大学等への進学や就職をしたいという希望を持っている者

工業科 建　築　科	30％程度	○ 理数系科目が得意で、建築に興味・関心を持っている者 ○ 建物の設計・施工を行う意欲がある者 ○ 将来、建築関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者
工業科 環境化学科	30％程度	○ 理数系科目が得意で、資源や環境問題などに関心を持っている者 ○ 衣食住に関する素材から製品まで、化学的なものづくりに取り組む意欲がある者 ○ 将来、化学関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を、250 点とする。 （各科共通）	本校の各学科への志願の動機・理由、部活動の目標や取り組みたいこと・自己ＰＲ、及び中学校時代の活動状況については点数化しないが、内容を精査する。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 （各科共通）	個人面接を実施する。面接の内容には、志願理由の内容を含む。 面接については、30 点満点とする。 （各科共通）	実技試験を実施する。 それぞれの種目・分野等に必要とされる基礎的な能力を測る。 実技については、100 点満点とする。 （各科共通）	全体の満点は、515 点とする。 （各科共通）	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
工業科 機　械　科	(80)	５教科とする。 満点を、250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
工業科 電　気　科	(40)					
工業科 情報電子科	(40)					
工業科 建　築　科	(40)					
工業科 環境化学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気科 情報電子科 建築科 環境化学科	「各教科の学習の記録」は135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられた題について、400 字以内で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
5	福島県立福島工業高等学校	定時制

アドミッション・ポリシー
・夢の実現に取り組みながら、意欲的に学ぶ生徒を募集します。 ・ものづくりが好きで工業関係の学習に興味・関心を持っている生徒を募集します。 ・工業に関する知識・技術の習得や資格取得等に意欲的に取り組む生徒を募集します。 ・将来、工業関係に就職や進学をしたいという希望を持っている生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 工業科	20% 程度	本校では、ものづくりのスペシャリスト育成を目指し、主に機械と建築を専門とする定時制高校である。また資格取得等により３年で卒業できる３年修了制度がある。年齢を問わず次の項目すべてに該当する生徒を求めている。 ①夢の実現に取り組みながら、意欲的に学ぶ者　②ものづくりに興味・関心のある者 ③資格取得に意欲のある者　　④将来、工業関係に就職や進学を希望する者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を２５０点満点とする。	志願の動機・理由及び中学校在学中又は卒業後に体験し、身に付いたことや入学後、特に努力したいことについて、本人が記入する。	「各教科の学習の記録」の評定については、１３５点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、学ぶ意欲や基本的生活習慣、高校生活の抱負・関心等をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられた題について４００字以内で、自分の考えをまとめる。 特色検査については、６０点満点とする。	全体の満点は、５００点とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者について、調査書提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 工業科	（４０）	５教科とする。 学力検査の満点を２５０点満点とする。	「各教科の学習の記録」は、１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、学ぶ意欲や基本的生活習慣、高校生活の抱負・関心等をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者について、調査書提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 工業科	「各教科の学習の記録」の評定については、１３５点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、学ぶ意欲や基本的生活習慣、高校生活の抱負・関心等をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられた題について４００字以内で、自分の考えをまとめる作文とする。 作文については、段階評価する。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者について、調査書提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
	福島県立福島学芸高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
福島学芸高校では、次のような生徒を求めています。 ①　地域や社会の課題に関心を持ち、学習活動に加え、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに主体的に取り組み、多様な他者と切磋琢磨しながら自らを高めようとする生徒 ②　探究科（仮称）では、高い志を抱き、主体的に学びを深めようとする探究心を持ち、自らの可能性の拡大に向けて粘り強く挑戦する意欲のある生徒 ③　総合学科（仮称）では、多様な分野に興味を持ち、幅広い学びの中から自らの適性を見出し、主体的に自己の進路を切り拓こうとする意欲のある生徒 ④　デザイン科学科（仮称）では、美術・デザインに対する強い熱意と基礎的な能力を持ち、将来アートの力で社会の発展に貢献したいという意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
探究科 （仮称）	２０％ 程度	探究科では、海外研修や外部機関との連携を通した高度な探究活動や、少人数授業による教科横断的・発展的な学習を通して、多様な他者と対話し協働しながら主体的に社会へ参画し、より良い未来を切り拓くシティズンシップを育成し、生徒一人一人の進路実現を目指している。 特に、難関国公立・私立大学や、国公立・私立大学への進学を希望する以下の①②をともに満たす生徒を求めている。 ①　地域や社会の課題に関心を持ち、学習活動に加え、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに主体的に取り組み、多様な他者と切磋琢磨しながら自らを高めようとする生徒。 ②　高い志を抱き、主体的に学びを深めようとする探究心を持ち、自らの可能性の拡大に向けて粘り強く挑戦する意欲のある生徒。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校探究科への志望動機及び入学後の抱負、高校卒業後の希望進路、自己 PR について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では本校でどのような探究活動をしたいかなどの学ぶ意欲に関する面接を行い、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については点数化し、60 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 500 点とする。	

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科 （仮称）	２５％ 程度	総合学科では、「産業社会と人間」を軸としたキャリア教育や、３つの系列（人文社会・自然情報・人間生活）を軸にした幅広い選択科目の履修により、大学進学を見据えた自己の進路目標を深める教育活動を行い、生徒一人一人の個性を生かした進路実現を目指している。 特にスポーツ活動において、リーダーとして活躍できる、次のような生徒を求めている。 スポーツ活動において顕著な実績があるか、または優れた能力を有し、入学後は学習活動とともに中学校での部活動や地域クラブ活動等を継続する強い意志がある生徒。ただし、本校舎にある部活動に限る。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校総合学科への志望動機及び入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 115 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については段階評価する。	実施しない。	全体の満点は 500 点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
デザイン科学科 （仮称）	４５％ 程度	デザイン科学科では、美術やデザインに強い関心があり、高校卒業後は大学に進学し、より深く芸術を追究したいという人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 美術を中心に、全教科にわたって基礎的な力を備えており、自ら学び探究しようとする意欲がある生徒。 加えて、生活習慣が確立していて、計画的・持続的な学習ができる生徒。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは点数化しないが、内容は精査する。合計 135 点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については段階評価する。	実技検査（鉛筆デッサン）を実施する。 素描力、形態感の表現力を問う。 特色検査については 115 点満点とする。	全体の満点は 500 点とする。	

一般選抜

<table>
<tr><th rowspan="2">大学科
小学科</th><th rowspan="2">募集定員</th><th colspan="3">選　抜　資　料</th><th rowspan="2">学力検査と調査書の成績の比重</th><th rowspan="2">備　考</th></tr>
<tr><th>学　力　検　査</th><th>調　査　書</th><th>一　般　面　接</th></tr>
<tr><td>探究科
（仮称）</td><td>（40）</td><td rowspan="3">５教科とする。
学力検査の満点を 250 点満点とする。</td><td rowspan="3">「各教科の学習の記録」は 195 点満とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。
部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。</td><td rowspan="2">実施しない。</td><td rowspan="3">同等とする。</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>総合学科
（仮称）</td><td>（160）</td></tr>
<tr><td>デザイン科学科
（仮称）</td><td>（40）</td><td>個人面接を実施する。
面接については、段階評価する。

※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。</td></tr>
</table>

【後期選抜】

<table>
<tr><th rowspan="2">大学科
小学科</th><th colspan="3">選　抜　資　料</th><th rowspan="2">備　考</th></tr>
<tr><th>調　査　書</th><th>面　接</th><th>小論文（又は作文）</th></tr>
<tr><td>探究科
（仮称）</td><td rowspan="3">「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。
部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。</td><td rowspan="2">個人面接を実施する。
面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。
面接については段階評価する。</td><td rowspan="3">小論文を実施する。
与えられたテーマに関して自分の考えを客観的、論理的に記述するものとする。
小論文については点数化し、40 点満点とする。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>総合学科
（仮称）</td></tr>
<tr><td>デザイン科学科
（仮称）</td><td>個人面接を実施する。
面接の内容には、提出作品についてのプレゼンテーション（５分以内）と希望する専門コース等に関する質問及び中学校における学習活動の成果を問う内容（社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。
面接については段階評価する。</td><td>検査日当日、自己制作の作品 3 点を持参すること。</td></tr>
</table>

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選抜資料				備考
		調査書	作文	面接	小論文（又は作文）	
総合学科 （仮称）	若干名	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の思いや感想等を述べる。 作文については、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	日本語による基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、150 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
8	福島県立福島東高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
福島東高校では、次のような生徒を求めています。 ①大学を目指して深く学びたい生徒 ②粘り強く物事をやり抜く力やコミュニケーション力、確かな学力を育んで社会に貢献したい生徒 ③文武両道を実践し、充実した高校生活を送りたい生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	15% 程度	本校では『創造・協調・躍進』の校訓のもと、生徒の個性・能力に応じた教育の徹底を基本として文武両道を校是とし、学習と部活動を両立させながら、国公立大学を目指すことができる確かな学力を培うことを目標としている。以上のことを踏まえ、特色選抜においては、中学校における学習の記録が優秀で、大学等への進学という進路希望実現に向けて、入学後も学習と部活動との両立に積極的に取り組む意志が強固で本校のリーダーとなれる者で、かつ、以下のいずれかの要件を満たす者を求めている。 Ⅰ型（運動部）：中学校における部活動や地域クラブ活動で積極的に活動し、引き続き本校の指定する部活動（運動部）でリーダーとして活動する意志を持った者。 本校の指定する部活動：サッカー部（男）　柔道部（男・女）　バスケットボール部（男・女）　バレーボール部（男・女）　野球部（男）　陸上競技部（男・女）　テニス部（男・女）　ハンドボール部（男） Ⅱ型（文化部）：中学校における部活動や地域クラブ活動で積極的に活動し、引き続き本校の指定する部活動（文化部）でリーダーとして活動する意志を持った者。 本校の指定する部活動：合唱部（男・女）　吹奏楽部（男・女）

選抜資料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5教科とする。 250点満点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活での特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は50点満点として、合計185点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。面接については、段階評価する。	実技を実施する。実技については、65点満点とする。	全体の満点は500点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(240)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容は精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容は精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 あるテーマについて、400字～600字程度で自分の考えを述べる小論文とする。 小論文については、点数化し、100点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
9	福島県立福島南高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
福島南高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①基本的生活習慣を身に付け、学習意欲が高く、あらゆることに挑戦しようとする生徒 ②地域社会、国際社会に関心をもち、他者とコミュニケーションをとりながら、協働して課題に取り組もうとする意欲をもつ生徒 ③学校行事、生徒会活動・部活動等に積極的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
文理科	２０％ 程度	特色選抜では、次の①～④の項目に該当する生徒を求めている。 ①探究心を持って粘り強く課題を解決しようとする者 ②自発的に勉学に励み、高い目標を持って大学進学を目指す者 ③学業と部活動の両立を図ろうとする者 ④中学校での部活動や地域クラブ活動等において県大会出場以上の実績または高い能力を有し、継続して本校にある次の部活動に積極的に参加する意志の強固な者 バスケットボール（男）、サッカー（男）、陸上競技（男女）、バドミントン（男女）、吹奏楽

選　抜　資　料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。学力検査の満点を 250 点とする。	本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、数学、英語の教科の評定を２倍し、180 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 140 点満点とする。合計 320 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600 点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
国際文化科	２０％ 程度	特色選抜では、次の①～④の項目に該当する生徒を求めている。 ①国際社会に強い関心を持ち、語学を習得し、異文化理解に努める者 ②自発的に勉学に励み、高度な語学力を身に付け、大学進学を目指す者 ③学業と部活動の両立を図ろうとする者 ④中学校での部活動や地域クラブ活動等において県大会出場以上の実績または高い能力を有し、継続して本校にある次の部活動に積極的に参加する意志の強固な者 　バスケットボール（男）、サッカー（男）、陸上競技（男女）、バドミントン（男女）、吹奏楽

選　抜　資　料

学力検査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。傾斜配点を実施し、英語の得点を２倍とする。学力検査の満点を 300 点とする。	本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、数学、英語の教科の評定を２倍し、180 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 140 点満点とする。合計 320 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、650 点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科 情報会計科	２０％ 程度	特色選抜では、次の①～④の項目に該当する生徒を求めている。 ①ビジネスの諸活動に必要な情報処理技術や簿記・会計等の学習に意欲的に取り組む者 ②自発的に勉学に励み、高度な資格を取得し、大学等進学や就職を目指す者 ③学業と部活動の両立を図ろうとする者 ④中学校での部活動や地域クラブ活動等において県大会出場以上の実績または高い能力を有し、継続して本校にある次の部活動に積極的に参加する意志の強固な者 バスケットボール（男）、サッカー（男）、陸上競技（男女）、バドミントン（男女）、吹奏楽

選　抜　資　料

学力検査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。学力検査の満点を 250 点とする。	本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、数学、英語の教科の評定を２倍し、180 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 140 点満点とする。合計 320 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
文理科	（８０）	５教科とする。学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とする。合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」に含む。	実施しない。	同等とする。	
国際文化科	（４０）					
商業科 情報会計科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
文理科 国際文化科 商業科 情報会計科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とする。合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 小論文については、点数化し、50 点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選抜資料				備考
		調査書	作文	面接	基礎学力検査	
国際文化科	若干名	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とする。合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは評価に用いない。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマに関して、600 字程度で自分の意見等を述べる。 作文については、段階評価する。	日本語及び英語による個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	基礎学力検査（国語、数学）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、200 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１０	福島県立川俣高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校は、次のような生徒を求めます。 １　基礎的な学力を有し、入学後も意欲的に学び続ける生徒 ２　思いやりをもって他者と接し、基本的な生活習慣が身についている生徒 ３　多角的に物事をとらえ、意欲的に自己を表現しようとする生徒 ４　コミュニケーション力を有し、地域との交流に積極的に取り組むことができる生徒 ５　地域の魅力をよく知り、よりよい地域の在り方について考えようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	４０％ 程度	本校は地域とともにある学校として、地域資源を活用した探究・体験を通し、地域社会に貢献する人材の育成に取り組んでいる。また、小規模校の強みを生かし、生徒一人ひとりに応じたていねいな指導により、進路希望の実現を図っている。 本校アドミッション・ポリシーを理解し、以下①及び②のいずれにも該当する生徒を広く県内外から求める。 ①中学校在学中に、様々な分野において積極的に取り組んだ生徒 ②本校入学後も、様々な分野において積極的に取り組もうとする強い意思を持つ生徒 なお、様々な分野とは、学級活動、生徒会活動や委員会活動、学校行事や校外活動、部活動や地域クラブ活動等を指す。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5 教科とする。 傾斜配点は行わず、満点を 250 点とする。	本校への志望動機や将来への抱負、中学校在学中に積極的に取り組んできたこと及び入学後に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施する。国語、社会、数学、理科、英語の全学年評定の合計 75 点に、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を 3 倍とした 180 点を加え、255 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、165 点満点とし、合計 420 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校在学中に取り組んできたことや本校で学ぶ意欲などについて、志願者が自らの考えをまとめ、適切に伝える表現力をみる。 なお、面接は段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、670 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（４０）	5 教科とする。 傾斜配点は行わず、満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校在学中に取り組んできたことや本校で学ぶ意欲などについて、志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 なお、面接は段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、130 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については点数化し、60 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１１	福島県立伊達高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
（１）伊達高等学校をよく理解し、学ぶ意欲を持った生徒を募集します。 （２）学習活動・特別活動等に意欲的に取り組む生徒を募集します。 （３）中学校の授業にしっかり取り組み基礎学力がある生徒を募集します。 （４）これまで様々な活動に意欲的に取り組んだ経験のある生徒を募集します。 （５）他者に対する思いやりの心を持ち行動できる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	４０ ％ 程度	本校では、地域の未来を創造する人材の育成のため、 （１）　豊かな教養と確かな判断力を兼ね備えた人間を育成する。 （２）　良識と責任をもって、自主的・積極的に行動できる人間を育成する。 （３）　個人の生命と人格を尊重し、他者と協働できる人間を育成する。 を教育目標に掲げており、将来、地域に貢献する意欲をもって、高いコミュニケーション能力を身につけ、自ら課題を解決できる生徒の育成を目指している。 特色選抜では、自らの進路希望の実現を目指し、学業および諸活動の両立に努力できる、本校生の模範となる者で、次のいずれかに該当する生徒を求めている。 Ａ型（地 域 活 動）　本校入学後、地域活動やボランティア活動に積極的に取り組む意欲の高く、探究活動のリーダーとして活動する者。 Ｂ型（部　活　動）　本校入学後、志願した部活動を３年間継続し、積極的に取り組む意欲が高い者。 ただし、部活動については募集要項に示した部活動とする。 Ｃ型（生徒会活動）　本校入学後、生徒会本部役員を３年間継続し、積極的に取り組む意欲が高い者。 なお、本校の生徒会本部役員は、会長、副会長、書記長・書記、会計長・会計である。

選　抜　資　料						
学力検査	特色選抜 志願理由書	調　査　書	特色面接	特　色　検　査	選抜資料 の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	志願理由、中学校での活動内容、高校生活や高校卒業後の抱負等について、本人が記入する。	（A型）「各教科の学習の記録」は270点満点（全教科の評定を2倍）とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計325点満点とする。 （B型）「各教科の学習の記録」は195点満点（音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を2倍）とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 （C型）「各教科の学習の記録」は195点満点（B型に同じ）とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は130点満点として、合計325点満点とする。 （各型共通）部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。	（A型・C型）実施しない。 （B型）実技テストを実施する。 実技テストは点数化し、75点満点とする。 なお、実技テストの内容は以下のとおりとする。 運動部（共通） 基礎体力テスト 文化部 吹奏楽：演奏 美術：デッサン	（A型・B型・C型）ともに全体の満点は、575点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学力検査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科	（１６０）	５教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、外国語(英語))を含む。学習活動の成果を問う内容は点数化し、40 点満点とする。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えをまとめる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１２	福島県立安達高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
県内の高等学校で最初のユネスコスクールである本校において、ＥＳＤ活動や特別活動、部活動等に積極的に参加しようとする意欲があり、自主性と行動力を持つ次のような生徒を求めます。 ○ 本校で学びたいという強い意志を持ち、向学心をもって目標を達成しようとする生徒。 ○ 規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むために努力を惜しまない生徒。 ○ 地域社会や人とのつながりを大切にできる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	15% 程度	本校はユネスコスクールに認定された県内初の高校として、また、まゆみの精神「強靭、しなやか、清楚、誠実」のもと、地域に貢献できる人材を育成することを目指している。生徒は校内・校外の諸活動に積極的に参加するとともに、学習と部活動の双方に励んでいる。よって、基礎学力を有し、自主性と行動力のある、次の生徒を求める。 ○中学校における部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績または高い能力を有し、入学後は志願した部活動を継続できる者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5 教科とする。満点を 250 点とする。	本校への志望動機や目的および特別活動等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 50 点満点として、合計 185 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、50 点満点とする。	実技を実施する。それぞれの分野に必要とされる基本的な力をみる。実技の満点を 100 点とする。	全体の満点は 585 点とする。	

【一般選抜】

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（160）	5 教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接とする。 面接の内容には、中学校における学習の成果を問う問題(数学・英語)を含む。 面接については点数化し、100 点満点とする。	小論文を実施する。 設定された問題について、その内容を整理し、自分の考えを論じる。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１３	福島県立二本松実業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校で学びたいという強い意志を持ち、誠実かつ意欲的に自らを磨き高めていこうとする以下のような生徒を求めます。 ○　工業・家庭の専門分野における学習に興味・関心があり、実践的な知識・技術の習得に意欲的に取り組む生徒。 ○　高い規範意識を持ち、基本的な生活習慣が確立していることに加え、他者を思いやり、協力して行動しようとする生徒。 ○　部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、目標に向かって粘り強くやり抜く、向上心を持って学び続ける生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 家庭科 各科共通		本校は、地域産業の中核を担う学び続ける人材の育成を目指している。志願者には、各学科・各科の要件を満たし、入学後は工業や家庭に関する知識及び技術の習得や資格の取得などに意欲的に取り組むことを望むとともに、次のような生徒を求めている。 中学校の部活動や学校外のクラブチーム等で熱心に取り組み、入学後も同じ競技・活動である下記の部活動に所属し、学業との両立を図りながら３年間継続して活動できる者。ただし、カヌーについては経験を問わず、すべての競技からの出願を可とする。 運動部：　野球(男)　カヌー　剣道　卓球　バスケットボール(男)　ソフトテニス　陸上競技　柔道　サッカー(男) バドミントン 文化部：　吹奏楽 なお、各科の要件は以下のとおりである。
工業科 機械システム科	２５％ 程度	機械システム科では、広く工業技術や機械に関係する内容を学習する。また、工業技術の進展や諸問題に主体的に対応できる技術者の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ①　機械に強い興味・関心を持っている者。 ②　ものづくりにあたって、計画・立案や設計に興味・関心を持っている者。 ③　ロボットなどコンピュータを搭載した機械の原理・構造・制御に興味・関心を持っている者。 ④　高校卒業後、機械関係の企業に就職しようと考えている者。 ⑤　高校卒業後、工業系の大学に進学を希望する者。

工業科 情報システム科	２５％ 程度	情報システム科では、電気・情報に関する基礎的な知識を学習する。また、２年次からはエレクトリック、コンピュータの２コースに分かれ、社会で活躍する技術者の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① ＩＣＴなどの新技術を活用できる能力を身に付けたいと考えている者。 ② コンピュータを活用した技術に興味・関心があり、制御・ネットワーク技術を習得したいと考えている者。 ③ 電気工事・パワーエレクトロニクスに関する技術を習得したいと考えている者。 ④ 高校卒業後、電気・情報・製造関係の企業に就職しようと考えている者。 ⑤ 高校卒業後、工業系の大学に進学を希望する者。
工業科 都市システム科	２５％ 程度	都市システム科では、住みやすい快適で安全な都市づくりをするための土木技術を学習する。また、新しい技術に適応できる能力を備えた技術者の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① 測量・設計や都市計画・都市開発・環境保全に興味・関心を持っている者。 ② 道路や橋などを造る土木技術者になりたいと考えている者。 ③ 高校卒業後、建設関係の企業に就職しようと考えている者、または土木職公務員を希望する者。 ④ 高校卒業後、工業系の大学に進学を希望する者。
家庭科 生活文化科	１０％ 程度	生活文化科では、衣食住生活や保育、福祉などに関する内容を学習する。また、地域の生活の問題や地域文化の継承に関心を持ち、地域や社会の生活の質の向上と発展に資する担い手の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① 衣食住生活・保育・福祉などに強い興味・関心を持っている者。 ② 地域の生活産業に興味・関心を持ち、主体的に地域や社会の生活の質の向上と発展に意欲を持つ者。 ③ 高校卒業後、生活に関する産業の関連企業等に就職しようと考えている者。 ④ 高校卒業後、栄養・調理・保育・服飾・福祉などに関する分野、または教員養成校などへの進学を希望する者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5 教科とする。 満点を 250 点とする。 (各科共通)	志望の動機および将来への抱負などを本人が記入する。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」および「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 105 点満点とし、合計 240 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や目的意識、自己表現する力をみる。 面接については、段階評価する。 (各科共通)	実技を実施する。 実技については、各種技能や基本的な身体能力をみる。実技については 60 点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、550 点満点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 機械システム科	（４０）	5 教科とする。 満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動の記録」および「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	
工業科 情報システム科	（４０）					
工業科 都市システム科	（４０）					
家庭科 生活文化科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 機械システム科 情報システム科 都市システム科 家庭科 生活文化科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 65 点満点とし、合計 200 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、目的意識を確認するとともに、志願者自らの考えをまとめ適切に伝える力をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、400 字程度にまとめる。 作文については、段階評価する。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１４	福島県立本宮高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本宮高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①　何事にも真摯に取り組める生徒を募集します。 ②　互いに助け合い、友情を結び協調し合える生徒を募集します。 ③　自他の生命を尊重し、健全な心身をつくることができる生徒を募集します。 ④　心身を鍛え自己の能力を伸ばし、目標の実現を目指そうとする強い意志を持つ生徒を募集します。 ⑤　目標の実現に向けて、様々な人々と協働しながら果敢に挑戦し、自分たちの活動の活性化に貢献できる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科 情報会計科	１５％ 程度 １５％ 程度	本校は、「自らの人生を切り拓く力とよりよい社会を創る力を持った人間の育成」を目標とし、生徒一人ひとりの能力を伸ばし、地域を支える人材を育成する教育を行っている。 よって、学科の特性を十分理解したうえで、他者と協働しながら本校及び地域の活性化に向けて果敢に挑戦する意志を持った以下のような生徒を求める。 〔普通科〕 学校又は地域における諸活動に挑戦し、自身の進路実現に向けて積極的に取り組む強い意志を持つ者 〔情報会計科〕 情報分野や会計分野の専門的な学習を通して多様な資格取得に挑戦し、自身の進路実現に向けて積極的に取り組む強い意志を持つ者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色 検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 ２５０点満点とする。	本校及び当該学科への志望動機、将来についての考え、高校生活で特に取り組みたい活動、自己ＰＲ等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍することとし、１９５点満点とする。「特別活動の記録」と「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組み内容などを総合的に判断し９５点満点として、合計２９０点満点とする。	個人面接を実施し、本校で学ぶ意欲や適性を見る。 面接については点数化し、１５０点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、６９０点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科	(40)	５教科とする。 ２５０点満点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」と「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組み内容などを総合的に判断し５５点満点として、合計２５０点満点とする。	集団面接を実施する。 ※ただし、特色選抜と併願の場合は、特色面接の結果を採用する。 面接は段階評価とする。	同等とする。	
情報会計科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科 情報会計科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」と「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組み内容などを総合的に判断し５５点満点として、合計１９０点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、６００字以内で、自分の思いや感想を述べる作文とする。 作文については、段階評価とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１５	福島県立安積高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校では、次のような生徒を求めている。 １　身の回りのあらゆる事柄に興味・関心を持ち、難解な疑問にもチャレンジしようとする意欲のあふれる生徒 ２　自分の限界を決めず、多様な他者と共に対話して学ぶことができる生徒 ３　学習に加えて、スポーツや芸術といった実践的な活動にも熱中できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校の教育方針は、「個性を伸長する」「知性と情操と実践力を養う」「自主自律の精神を培う」「真理と正義を愛する、質実にして真摯な人物を育成する」である。この教育方針のもと、高い志をもち、文武両道を貫きながら、夢の実現に向けて努力を続ける生徒の育成を目指すことから、上記アドミッション・ポリシーに加えて、特色選抜では次のような生徒を求めている。 Ⅰ型（運動部）：中学校の部活動や地域クラブ活動等において顕著な実績を有し、入学後も引き続き本校のリーダーとして指定する部活動（運動部）で積極的な活動が期待される者。（ただし、指定する部活動については、本校の令和９年度入学者選抜前期選抜募集要項で示す。） Ⅱ型（文化部）：中学校の部活動や地域クラブ活動等において顕著な実績を有し、入学後も引き続き本校のリーダーとして指定する部活動（文化部）で積極的な活動が期待される者。（ただし、指定する部活動については、本校の令和９年度入学者選抜前期選抜募集要項で示す。）

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特色検査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 Ⅰ型、Ⅱ型共に学力検査の満点を250点とする。	本校の普通科への志願の動機・理由、入学後の抱負、将来の目標、自己ＰＲ及び大会やコンクールでの顕著な実績等について本人が記入する。	Ⅰ型 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、保健体育の教科の評定を２倍することとし、150点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は60点満点として、合計210点満点とする。 Ⅱ型 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、希望する部活動により音楽又は美術の教科の評定を２倍することとし、150点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は60点満点として、合計210点満点とする。 Ⅰ型、Ⅱ型共に部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	Ⅰ型、Ⅱ型共に個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や部活動を通して学んだことをまとめ適切に伝える力等をみる。 面接については点数化し、40点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、Ⅰ型、Ⅱ型共に500点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(280)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 中学校における学習活動の成果を総合的に問う小論文とする。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１６	福島県立安積黎明高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校では、次のような生徒の入学を求めています。 ①確かな学力を身に付け、自己実現に向けて自ら考え、行動する意欲のある生徒 ②失敗を恐れず、粘り強く継続して努力できる生徒 ③部活動や特別活動などの学校生活においてリーダーシップを発揮できる生徒 ④校訓「 恕 」の精神を理解し、共感と思いやりをもって、多様な人々と協働して問題解決に向かおうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	１０％ 程度	本校は、「高い学力と思いやりの心情を持ち、多様な人々と協働しながら諸課題を解決し、社会の各領域が求めるリーダーとして地域及び国際社会を創造する人材を育成する」というスクール・ミッションのもと、確かな学力を育み、主体性や協働する力を伸ばす教育を行っています。 特色選抜では、以下のいずれかの要件を満たす者を求めています。 Ａ型：中学校における部活動や地域クラブ活動、生徒会活動等で積極的に活動し、その経験を生かして、本校における部活動やその他の活動の活性化に向けて中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者 Ｂ型：中学校において音楽系の部活動または地域の楽団等に所属して積極的に活動し、入学後に本校の以下の音楽系部活動で中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者 ・コーラス部（合唱部）　・吹奏楽部　・クラシック部（弦楽合奏部）

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。各教科の満点を５０点とし、合計２５０点満点とする。	本校の普通科への志望動機及び将来への抱負、学習と自主的活動等について本人が記入する。	Ａ型、Ｂ型の両方について、「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍とし、１９５点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	Ａ型、Ｂ型の両方について、個人面接を行う。学びに向かう力や自己表現する力等をみる。面接については点数化し、２０点満点とする。	Ａ型志願者については、プレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションについては点数化し、１００点満点とする。 Ｂ型志願者については、実技を実施する。実技については点数化し、１００点満点とする。	全体の満点は、Ａ型、Ｂ型ともに６２０点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（２８０）	５教科とする。各教科の満点を５０点とし、合計２５０点満点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。本校で学ぶことについての適性をみる。 面接については、段階評価する。	小論文を課す。 課題文を読み、自らの考えをまとめる思考力、判断力、表現力を問う。 小論文については点数化し、１００点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１７	福島県立郡山東高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
○　学習と部活動を両立し、部活動を通して得た絆や集中力を大学進学等の進路実現につなげることのできる生徒を募集します。 ○　多様な価値観を尊重し、仲間と切磋琢磨して学び続けることのできる生徒を募集します。 ○　知的好奇心が旺盛で社会問題の解決や科学的事象の解明に意欲的な生徒を募集します。 ○　集団活動や学校行事を楽しみ、自ら進んで参加できる生徒を募集します。 ○　校内外の活動に積極的に参加し、地域社会の中で自分の役割を発見しようとする意欲を持った生徒を募集します。 ○　集団の規律やルールを自発的に守ることのできる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	８％ 程度	本校は、男女共学化して以後、進学校としての実績を着実に向上させつつあるとともに、伝統的に部活動も極めて盛んな高校である。今後も進学指導の一層の充実と部活動の振興の両立を目指していく。 したがって、特色選抜では、運動面または文化面に優れた能力もしくは実績を有し、入学後はその活動を本校の部活動において継続する意志が強固で、学業と両立をしながら、本校の特色となる活動実績を構築し、自身の進路実現に向けて努力することができる生徒を求めている。ただし、募集要項で示す部活動に限る。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	本校への志望動機及び将来の具体的な目標、高校生活で意欲的に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は65点満点として、合計200点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接は段階評価する。	実技試験を実施する。 実技については点数化し、250 点満点とする。	全体の満点は、700 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（240）	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容は点数化しないが、その内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容は点数化しないが、その内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 資料を読み、設問に答えるとともに、自分の考えを総字数400字程度で論じるものとする。 小論文については、点数化し、135点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
１８	郡山商業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校では、進路意識を明確に持ち、日々の諸活動に対して真摯に取り組み、商業高校の学びと部活動等の両立を実践しようとする生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科 流通経済科 会　計　科 情報処理科	各科 50% 程度	**郡山商業高校として志願してほしい生徒像** 本校では、「自治・勤労・感謝」の校訓のもと、地域産業を担う人材の育成、人間性豊かな心とたくましく生きる力を持つ職業人の育成を目指し、商業に関する知識・技術やＩＣＴの高度な活用力、課題解決力を身につける教育を行っており、次のような生徒を求めている。 **各科ごとの志願してほしい生徒像** 【流通経済科】　地域産業や経済社会において活躍するため、経済や流通の専門的な知識と技術を主体的に学び、ビジネスの実務に対応できる実践力とコミュニケーション能力などを身につけたい者 【会　計　科】　多様な会計処理が要求される今日のビジネス社会で活躍するため、簿記会計の知識と技術を主体的に学び、思考力、創造力、応用力を養うとともに、会計の観点から企業の諸活動を理解できる能力を身につけたい者 【情報処理科】　情報社会において活躍するため、情報（プログラミング、ネットワーク等）に関する知識と技術を主体的に学び、情報化のリーダーとして企業活動の改善に携われるように、知識を活用できる応用力を身につけたい者 **具体的な募集型** Ａ型（学　業）　中学校での学習の成果が優秀であり、高校入学後は就職・公務員・大学進学などの明確な目的意識を持ち、日々の学習や資格取得、部活動をはじめ、様々な事に対して真摯に取り組む意志が強い者 Ｂ型（部活動）　人物的に優れ、スポーツ・文化的活動において顕著な実績を有する者、または優れた能力を有する者で、入学後もその活動を継続する意志が固く、学業と両立させていこうとする意欲のある者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を 250 点とする。 （各科共通）	本校への志願の動機・理由及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことについて本人が記入する。 Ｂ型については、「顕著な実績」欄についても具体的に記入する。 （各科共通）	**Ａ型（学　業）** 「各教科の学習の記録」は国語、社会、数学、理科、外国語（英語）を３倍し、その他の教科を２倍して 345 点満点とする。 「特別活動の記録」は 30 点満点とする。「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 【Ａ型】375 点満点 **Ｂ型（部活動）** 「各教科の学習の記録」は全ての教科を２倍して 270 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 60 点満点とする。なお、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。 【Ｂ型】330 点満点 （各科共通）	集団面接を実施する。 面接は段階評価とする。 （各科共通）	Ｂ型については実技を実施する。 実技は 45 点満点とする。 （各科共通）	【Ａ型】625 点満点 【Ｂ型】625 点満点 （各科共通）	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
商業科 流通経済科	(80)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	集団面接を実施する。 面接は段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	
商業科 会計科	(80)					
商業科 情報処理科	(80)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
商業科 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接は段階評価とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、500字以内で自分の考えを論じる小論文とする。 小論文は点数化し、25点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
19	福島県立郡山北工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
郡山北工業高校では、次のような生徒を求めています。 ①　ものづくりに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ②　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ③　将来、工業関係に就職や進学を希望する生徒 ④　部活動等において高い能力を有し、各学科の学習活動と両立を目指し、意欲的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科		本校では、基礎的な学力を土台に「ものづくり教育」を通して進路実現を図り、スポーツ・文化活動を通して人間性・社会性の育成に努め、社会に貢献できる実践的技術者を育てることを目標として教育活動を行っており、次のような生徒を求めている。 〇部活動 中学校の部活動や地域クラブ活動等において高い能力を有し、入学後も部活動を継続しながら学習との両立を目指し、各小学科の技術・技能の習得に意欲的に取り組む意志のある生徒。ただし、募集要項で示す部活動に限る。（各科共通）
機械科	３０％ 程度	・　機械作業に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ・　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ・　将来、機械関係の仕事に従事し社会に貢献することを目指す生徒
電気科	３０％ 程度	・　電気の分野に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ・　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ・　将来、電気関係のエンジニアを目指し社会に貢献することを目指す生徒

電子科	３０％ 程度	・　電子機器や情報機器の分野に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ・　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ・　将来、電子・通信関係のエンジニアを目指し社会に貢献することを目指す生徒
情報技術科	３０％ 程度	・　コンピュータに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ・　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ・　将来、情報技術関係の仕事に従事し社会に貢献することを目指す生徒
建築科	３０％ 程度	・　建物の歴史や構造、住環境に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ・　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ・　将来、建築技術者として社会に貢献することを目指す生徒
化学工学科	３０％ 程度	・　化学工業や環境保全に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒 ・　専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒 ・　将来、化学技術者として社会に貢献することを目指す生徒

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。 （各科共通）	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや取り組みたいこと等について本人が記載する。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、65 点満点とする。 （各科共通）	実技試験を実施し、各競技の技能や身体能力をみる。 実技については、点数化し、300 点満点とする。 （各科共通）	全体の満点は、750 点とする。 （各科共通）	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 機械科 電気科 電子科 情報技術科 建築科 化学工学科	（８０） （４０） （４０） （４０） （４０） （４０）	５教科とする。 250 点満点とする。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 （各科共通）	集団面接を実施する。面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。 （各科共通）	同等とする。 （各科共通）	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気科 電子科 情報技術科 建築科 化学工学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 （各科共通）	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。 （各科共通）	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
２０	福島県立郡山高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
郡山高校では、次のような生徒を求めています。 ①　自分が置かれている状況を正しく理解し、その場にあった適切な判断と行動ができる生徒 ②　目標実現に向けて取り組み、その結果と行動を振り返り、それを基にさらに挑戦し続けることができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	12%程度	普通科では、『創造・調和・忍耐』の校訓のもと、文武両道の実践を掲げ、夢を持って自分の学びをデザインできる自立した学習者を育成し、学業とともに心身の調和のとれた人格形成を目指している。 また、本校普通科では、これまでの難関大学への進学実績や部活動における全国大会での活躍を踏まえ、本校の未来に更なる輝かしい伝統を築くことを目指している。従って、以下の①②をともに満たす生徒を求める。 ①　中学校時代に学習と部活動や地域クラブ活動等を両立させ、学業成績が優秀で、部活動等の主要メンバーとして優れた実績またはそれと同等程度の高い能力を有し、リーダーシップを発揮できる者。 ②　本校在学中は、大学進学への明確な意識を持ち、部活動と学業の高次元での両立を目指すことができる者。ただし、志願者は、募集要項に示す出願の基準を満たし、かつ入学後は募集要項で指定する本校の部活動に所属する者に限る。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	本校普通科への志望動機及び、入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、自己ＰＲ、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については、35点満点として、合計170点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 集団面接では、受験者が本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、段階評価する。	部活動等に関する実技を実施する。点数化し、150点満点とする。	全体の満点は、570点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
探究科	10％程度	探究科では、独自の総合的な探究の時間、教科横断的な学びや特色ある科目の導入、国内外の学校や機関との連携、充実した英語教育などを行うことにより、夢を持って自分の学びをデザインできる自立した学習者を育成し、生徒一人一人が自分自身の進路希望を実現することを目指している。特に探究科においては、４つのカテゴリー（「地域探究」「アカデミック探究＜学問、スポーツ、芸術など＞」「グローバル探究＜国際関係など＞」「未来創造探究＜現在存在しないものを創り出す＞」）のいずれかに強い関心と興味を持つとともに、自己のテーマにおける課題解決に積極的に取り組もうとする高い意欲を持つ生徒を求める。 国公立大学や難関私立大学への進学を希望する以下の①②をともに満たす生徒を求める。 ①　地域や社会、学問に対する興味・関心、課題意識が強く、学習して身につけた知識や技能を活用し、協働しながら課題解決に向けて積極的に挑戦する者。 ②　中学校時代に学習と部活動や地域クラブ活動・文化的活動等とを両立させ、学業成績が優秀で、優れた実績を有する者。本校在学中は、大学進学への明確な意識を持ち、探究活動と学業の高次元での両立を目指すことができる者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校探究科への志望動機及び入学後実施したい探究活動とその理由、高校卒業後の進路希望、自己ＰＲ、部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については、35 点満点として、合計 170 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、受験者のこれまでの活動や本校でどのような探究活動をしたいのか、また学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については点数化し、100 点満点とする。	特色検査は実施しない。	全体の満点は、520 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(160)	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容について精査する。	面接は実施しない。	同等とする。	
探究科	(80)	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容について精査する。	面接は実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接では、受験者が本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 課題文を読み、論理的・客観的に自分の考えを述べる。 小論文については点数化し、100 点満点とする。	
探究科	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接では、受験者が本校でどのような探究活動をしたいのかなど本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 課題文を読み、論理的・客観的に自分の考えを述べる。 小論文については点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
21	福島県立あさか開成高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
あさか開成高校では、次のような生徒を求めています。 ① 国際科学科の特徴を踏まえ、SDGs や地域社会や海外での学習活動を含めた多様な活動に積極的に取り組む生徒 ② 自らのよさを生かし、様々な人と力を合わせ、主体的に社会の課題解決について考え行動する生徒 ③ 学業と両立しながら様々な活動に積極的に取り組み、それらの活動を通して自らを高めようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
国際科学科	１０％ 程度	本学科では、SDG s への取り組み、地域社会や海外での学習活動を含めた多様な経験を通して、社会の課題解決について考え行動する人材の育成を目指している。 本校の特性を十分に理解し、入学後、学業と両立しながら様々な活動に積極的に取り組む生徒を求めている。具体的には、以下のいずれかである。 ①言語学習への強い関心があり、海外研修に積極的に参加、国際交流活動のリーダーとして活躍する意欲を持っている生徒。 ②中学校の部活動において向上心をもって取り組み、本校に設置された部活動に所属し活動する意欲を持っている生徒。 ③中学校の諸活動の中心となって活動し、入学後も学校のリーダーとして活動する意欲を持っている生徒。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点は、２５０点とする。	本校への志望動機及び高校生活での目標や取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」の評定については、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計をさらに加えて、１９５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」（部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化し、２０５点満点とし、合計４００点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、特色選抜志願理由書に基づき、本校で学ぶ意欲や目的意識等についてみる。 面接については、点数化し、３００点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、９５０点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
国際科学科	(160)	５教科とする。 満点は、２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」(部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化しないが、内容について精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
国際科学科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」(部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化しないが、内容について精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、８００字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募　集 定員枠	選　抜　資　料				備　考
		調　査　書	作　　文	面　　接	基礎学力検査	
国際科学科	若干名	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」（部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化しないが、内容について精査する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、８００字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接内容には、日本語の文章を音読し、それについて日本語で問う内容を含む。 面接については、段階評価する。	基礎学力検査（数学、英語）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、６０点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
２２	福島県立湖南高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
湖南高校では、次のような生徒を求めています。 ・地域や自然と触れ合う探究活動やボランティアに興味を持ち、かつ、リーダーとして活動する意欲のある生徒 ・規則を守り、積極的に学び、自らを成長させる意欲のある生徒 ・高校入学後、目的意識を持って意欲的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校では、小規模校としての特色を生かした個別対応ときめ細やかな教育を行っており、コミュニティ・スクールとして、地域社会の魅力を内外に発信できる人材、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、次のような生徒を求めている。 ・規則を守り、謙虚な姿勢で学ぶことができる者 ・高校入学後、目的意識を持って意欲的に取り組む者 ・次のＡ型、又はＢ型のいずれかに該当する者 Ａ型（探　究）：中学校での学習成績が良好で、高校入学後、地域や自然と触れ合う探究活動やボランティアに興味を持ち、かつ、リーダーとして活動する意欲のある者 Ｂ型（部活動）：中学校での学習成績が良好で、高校入学後、運動部（ボート部）に入部し、３年間活動する意欲のある者

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 Ａ型、Ｂ型ともに傾斜配点は実施しない。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	Ａ型、Ｂ型ともに「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、Ａ型、Ｂ型ともに 100 点満点とする。	実施しない。	Ａ型、Ｂ型ともに全体の満点は、545 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（４０）	５教科とする。 傾斜配点は実施しない。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、100 点満点とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、1,200 字程度で自らの体験を踏まえ、感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
23	福島県立須賀川創英館高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
須賀川創英館高校では、日々の授業をとおして、教科、科目の学習や１８歳成人へ向けた学習に積極的に取り組むとともに、特別活動や地域と連携した活動等に対しても主体的に取り組み、自身のキャリアを積極的に開拓し、探究していく生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	３０％ 程度	本学科では、地域を支える核となって活躍する、社会に貢献できる人材の育成を目指す。そのために、日々の授業をとおして、教科、科目の学習や１８歳成人へ向けた学習に積極的に取り組むとともに、特別活動や地域と連携した活動等に対しても主体的に取り組み、自身のキャリアを積極的に開拓し、探究していく生徒を求めている。さらに、本科での学びを深化させ、より専門的な内容を学び、将来地域のリーダーとして活躍するための人材の育成を目指す。 Ⅰ型（キャリア開拓型）　中学校時代、学習活動や特別活動及び資格取得等に意欲的に取り組み、高校入学後も大学や専門学校等への進学や就職に対する明確な進路意識を持って、学習活動や資格取得、さらにはボランティア活動等に主体的に取り組み他の模範となる者。また将来地域に貢献する意志を強く持つ者。 Ⅱ型（部活動推進型）　本校の入学者選抜実施要項において指定する部活動に関して、中学校時代に部活動や地域のクラブ活動等において地区大会以上の実績、または優れた資質を有するとともに、高校入学後も学業と部活動を両立させ、リーダーシップを発揮して部活動を３年間継続する意志を強く持つ者。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 Ⅰ型、Ⅱ型のいずれも満点を２５０点とする。	Ⅰ型（キャリア開拓型） 本校への志望動機・理由、中学校時代の状況、高校入学後の抱負、将来の目標と高校卒業後の進路希望について、本人が記入する。 Ⅱ型（部活動推進型） 本校への志望動機・理由、中学校時代の状況、高校入学後の抱負、将来の目標と高校卒業後の進路希望、大会での顕著な実績について、本人が記入する。	Ⅰ型（キャリア開拓型） 「各教科の学習の記録」は、全ての教科を２倍して２７０点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は１３５点満点として、４０５点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しない。 Ⅱ型（部活動推進型） 「各教科の学習の記録」は、１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は１３５点満点として、２７０点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ、適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価とする。	Ⅱ型（部活動推進型） 部活動に関する実技を実施する。実技については、１３５点満点とする。	Ⅰ型（キャリア開拓型） 全体の満点は、６５５点満点とする。 Ⅱ型（部活動推進型） 全体の満点は、６５５点満点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（２００）	５教科とする。 ２５０点満点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、１００点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、４００字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、１００点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
24	福島県立須賀川桐陽高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
須賀川桐陽高等学校では、次のような生徒を求めている。 ①　高い学習意欲と明確な目的意識を持ち、人生を意欲的に切り拓こうとする生徒 ②　英知と知的好奇心にあふれ、STEAM 教育や探究活動をとおして主体的に真理の探究に挑む生徒 ③　やさしさと思いやりの心を持ち、他者と協力し合って高みを目指すことができる生徒 ④　自らの考えを人にしっかりと伝え、他者の考えを受けとめることができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	２０％ 程度	本学科では、「英知」の校訓の下、知性豊かで主体的に問題解決に取り組み、自己実現を図ろうとする人間の育成を目指し、次のような生徒を求めている。 「学習の記録」が優秀で、上級学校への進学を希望し、本校が指定する競技・活動（バスケットボール【男女】、バレーボール【女】、野球【男】、サッカー【男】、硬式テニス【男女】＊、バドミントン【男女】、陸上競技【男女】、吹奏楽【男女】）において中学校における部活動や地域のクラブ活動等に所属し、顕著な実績または高い能力があり、入学後も部活動を継続し、学校生活全般においてリーダーとして活躍が期待できる者 ＊硬式テニスにおいては、中学校時ソフトテニスの実績も対象とする。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点は、250 点とする。	本校普通科への志望の動機、高校生活への抱負、卒業後の進路希望等について、志願理由書の指示にしたがって本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 25 点満点として、合計 160 点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や部活動における高い能力等について、自らの考えを伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、40 点満点とする。	実技を実施する。 実技については、対象とする部活動に関する各種技能や基本的な身体能力をみる。 実技については、50 点満点とする。	全体の満点は、500 点とする。	

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
数理科学科	４０％ 程度	本学科では、「英知」の校訓の下、課題研究を中心とした探究活動を通し、思考力や創造性を育む教育を行っており、知性豊かで主体的に問題解決に取り組み、自己実現を図ろうとする人間の育成を目指し、次の①，②のいずれにも該当するような生徒を求めている。 ①　「学習の記録」が優秀で、本校入学後も高い学習意欲と明確な目的意識を持ち、理系の国公立・私立の四年制大学への進学を志望する者、または文系の国公立・私立の四年制大学への進学を志望する者で理系科目にも興味・関心のある者 ②　学校外での学習面に関するコンテスト・コンクール等へ参加しており、主体的に学習に取り組む意欲と向上心を持つ者、または英語検定・漢字検定・数学検定の三つの検定のうちいずれかの検定で３級以上を取得しており、主体的に学習に取り組む意欲と向上心を持つ者

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 傾斜配点を実施し、数学・理科の２教科の得点をそれぞれ 1.5 倍にし、学力検査の満点を 300 点とする。	本校数理科学科への志望の動機、高校生活への抱負、卒業後の進路希望等について、志願理由書の指示にしたがって本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍して、195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 65 点満点として、合計 260 点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や中学校において積極的に取り組んだこと等について、自らの考えを伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、40 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(160)	5教科とする。 250点満点とする。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。 （各科共通）	実施しない。 （各科共通）	同等とする。 （各科共通）	
数理科学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科 数理科学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や適性をみる。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 与えられた資料に関して、関連する設問に答えるとともに、指示にしたがって自分の考えをまとめる小論文とする。 小論文については、50点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
２５	福島県立清陵情報高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
◇ 工業・商業に関する専門教科を学習することに興味・関心があり、特にコンピュータの活用能力を高めることに強い意欲をもち、入学後も知識・技術の習得に主体的に励み、専門性を生かした進路実現を目指す生徒を求めている。 ◇ 将来、工業・商業に関する専門的な知識や技術を生かし、地域産業を担い、社会の発展のために貢献しようとする強い意志のある生徒を求めている。 ◇ 基本的な生活習慣が確立されており、高い規範意識と他者を尊敬する心を持ち、部活動や生徒会活動、社会貢献活動などに積極的に取り組み、成長意欲があり、自己向上心を高めることができる生徒を求めている。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 （各科共通） 商業科 （各科共通）		本校では、高度情報通信社会の中で主役となって活躍できる人間性豊かな人材の育成を目指し、高度な専門教育を展開している。 したがって、専門教科を学習することやコンピュータの活用能力を高めることに強い意欲をもち、専門性を生かした進路実現を目指すとともに、以下の要件を満たす生徒を求めている。 ①Ａ型：学習志願 各教科の学習の記録が優良であり、入学後も学習に意欲を持って取り組む者。 ②Ｂ型：スポーツ・芸術文化活動志願 スポーツ、芸術および文化等の活動において顕著な実績・記録または優れた資質を有し、かつ入学後、対象とする部活動に３年間継続して所属し、他の生徒の模範となり熱心に活動することができる者。ただし、対象とする部活動は募集要項で示すものとする。
工業科 情報電子科	５０％ 程度	(1) ＩＣＴ・エレクトロニクスに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に強い意志のある者。 (2) コンピュータの知識を身に付け、情報処理技術者試験などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。
工業科 電子機械科	５０％ 程度	(1) 機械・電気電子・制御に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に強い意志のある者。 (2) 工業技術者に必要な情報活用能力を身に付け、技能検定などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 情報処理科	５０％ 程度	(1) コンピュータに興味・関心があり、プログラムの作成に関する知識・技術やビジネス活動における会計処理能力など、幅広い情報活用能力の習得に強い意志のある者。 (2) コンピュータの専門的な知識を身に付け、情報処理技術者試験などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 情報会計科	５０％ 程度	(1) 簿記会計、コンピュータに興味・関心があり、専門的な知識の習得に強い意志のある者。 (2) コンピュータを活用し、ワープロ・表計算などのソフトウェアの活用能力を高め、会計や情報処理などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。 （各科共通）	志願者全員が本校の当該学科への志望の動機・理由、中学校時代の活動、高校入学後の抱負等について、具体的に記入する。 第２面「スポーツ・芸術文化活動実績書」については、Ｂ型志願者が具体的に記入する。 （各科共通）	(1) Ａ型志願者 「各教科の学習の記録」は、傾斜配点を実施し、すべての教科の評定を２倍し、270 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、点数化して 30 点満点とし、合計 300 点満点とする。 日本漢字能力検定、実用英語技能検定、実用数学技能検定については総合的に評価し、点数化する。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等については評価の対象としない。 （各科共通） (2) Ｂ型志願者 「各教科の学習の記録」は、傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍し、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 100 点満点とし、合計 295 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	Ａ型・Ｂ型志願者ともに個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接は、段階評価する。 （各科共通）	Ｂ型志願者に対して実技を実施する。 各種技能や基本的な身体能力を評価する。 実技は、100 点満点とする。 （各科共通）	全体の満点は、Ａ型志願者は 550 点満点、Ｂ型志願者は 645 点満点とする。 （各科共通）	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 情報電子科	（４０）	５教科とする。 250 点満点とする。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は、195 点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが、内容について精査する。 （各科共通）	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接は、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 （各科共通）	同等とする。 （各科共通）	
工業科 電子機械科	（８０）					
商業科 情報処理科	（８０）					
商業科 情報会計科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 情報電子科 電子機械科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが、内容について精査する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 ただし、面接には中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、外国語（英語）、理科、社会）を含む。 面接は、段階評価するが、中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、40 点満点とする。 （各科共通）	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で思いや考えを述べる作文とする。 作文は点数化し、40 点満点とする。 （各科共通）	
商業科 情報処理科 情報会計科				

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
２６	福島県立岩瀬農業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
基本的生活習慣や正しい規範意識が身についており、高校生活のあらゆる場面でリーダーシップを発揮できるとともに、以下のいずれかを満たす生徒を求めている。 ①　将来、就農や農業分野への進学など明確な目標を持ち、その実現に対して努力を惜しまない生徒 ②　特別活動（生徒会活動、部活動等）に意欲的に取り組んでおり、入学後も継続して向上心を持って取り組むことができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科 ヒューマン サービス科 農業科 生物生産科 農業科 園芸科学科 農業科 環境工学科 農業科 食品科学科	各学科 20% 程度	本校では、教育目標及びスクール・ミッションを次のように定めている。 ＜教育目標＞ (1)　関係機関との連携を図り、福島から国内や世界へ広がる新しい学びを実践します。 (2)　豊かな人間性を育む教科等横断的な学びを実践します。 (3)　個々の生徒の学力やコミュニケーション能力を高める教育活動を実践します。 ＜スクール・ミッション＞ (1)　高校の存在意義 校訓「至誠勤勉」「質実剛健」「終始一貫」のもと、県中地区の職業教育推進校として生物生産科、園芸科学科、ヒューマンサービス科、食品科学科、アグリビジネス科、環境工学科を持つ農業科の専門高校 (2)　期待される社会的役割 農業教育の拠点校として、農業の専門的な知識・技術を習得し、それを活用できる豊かな教養や実践力を身に付けた、地域産業を支える人材を育成する学校 (3)　目指すべき学校像 地域や世界をフィールドとした学びに加え、ＳＤＧｓ※に対応した学びや生徒の夢を実らせる学びを展開することにより、時代の進展に対応した魅力ある教育活動を推進する学校 ※　ＳＤＧｓとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略で、国連サミットで 2015 年（平成 27 年）に採択した、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために設定した 17 の国際目標。

農業科 アグリ ビジネス科		【入学者の受け入れに関する方針】 本校の＜教育目標＞及び＜スクール・ミッション＞を理解し、基本的生活習慣や正しい規範意識が身についており、高校生活のあらゆる場面でリーダーシップを発揮できるとともに、以下のいずれかを満たす生徒を求めている。 A 型（学　業）：　高校卒業後、本校の各学科の専門性を生かした進学または将来、就農などの明確な進路目標を持ち、その実現に対して努力を惜しまない生徒。 B 型（部活動）：　中学校で部活動や地域クラブ活動等に意欲的に取り組んでおり、入学後も本校のいずれかの部活動に３年間継続して取り組むことができる生徒。 ※　中学校時代の部活動や地域クラブ活動等と本校入学後に入部したい部活動が異なってもよい。 ※　本校指定の部活動一覧は募集要項に記載する。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	志願してほしい生徒像【入学者の受け入れに関する方針】の志願形態（A 型・B 型）にもとづき、志願の動機・理由及び将来への抱負、高校生活で意欲的に取り組みたいことについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍することとし、１９５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、１００点満点とする。	作文を実施する。 テーマにもとづいて６００字以内で自分の意見等を述べる作文とする。 作文については、点数化し、１００点満点とする。	全体の満点は、７００点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
農業科 ヒューマンサービス科	（４０）	５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※　特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	
農業科 生物生産科	（４０）					
農業科 園芸科学科	（４０）					
農業科 環境工学科	（４０）					
農業科 食品科学科	（４０）					
農業科 アグリビジネス科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
農業科 ヒューマンサービス科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 テーマにもとづいて、４００字以内で自分の意見等を述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	
農業科 生物生産科				
農業科 園芸科学科				
農業科 環境工学科				
農業科 食品科学科				
農業科 アグリビジネス科				

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
27	福島県立光南高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
単位制総合学科である光南高校に学ぶ意義を十分に理解し、常に理想を追求し日々自らを高め、自立性のある自己の確立に努めるとともに、「他」との深い関わりあいの中での自己の存在を認識し、自らの信念のもと主体的に学び生きる「個」の完成を目指す生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	50% 程度	本学科では、個性を生かして社会に貢献する人材の育成を目指し、地域と連携した多様で個に応じた教育を行っており、次のような生徒を求めている。 Ａ型（学業）：中学校における学業全般の成績または特定の教科（国語、数学、英語、理科、社会）の成績が特に優れており、大学、短大、看護学校等への進学を希望する者。 Ｂ型（特技）：継続して取り組んできた活動（スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、資格、特技等）においてアピールできるものがあり、入学後もその成果や経験を発展させ、学習や特別活動等に取り組むことができる者。 Ｃ型（指定部活動）：本校の指定する部活動において優れた資質を有し、入学後も当該部活動を３か年継続する意思があり、学業と部活動を両立できる者。 本校の指定する部活動：陸上競技、野球（男子のみ）、バレーボール、ハンドボール（女子のみ）、バスケットボール（女子のみ）

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を250点とする。	本校の総合学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入したものを確認する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍にして、195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施し、学びに向かう力や自己を表現する力をみる。 個人面接は点数化し、150点満点とする。	Ｂ型については、自己の個性や良さをアピールするパーソナルプレゼンテーションを実施する。 Ｃ型については、各種目の実践的な能力の高さをアピールするプラクティカルスキルテストを実施する。 Ｂ型は200点満点、Ｃ型は350点満点とする。	全体の満点は、Ａ型は650点、Ｂ型は850点、Ｃ型は1000点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	(200)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、外国語(英語))を含む。 面接は点数化し、70点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、600字以内で自分の考えや感想を述べる作文とする。 作文は点数化し、30点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募集定員枠	選抜資料				備考
		調査書	作文	面接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 ただし、本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、600字以内で自分の考えや感想を日本語で述べる作文とする。 作文は点数化し、30点満点とする。	個人面接を実施する。 日本語による面接とし、学びに向かう力や自己を表現する力を見る。 面接は点数化し、30点満点とする。	「数学」及び「外国語(英語)」の基礎学力を問う学力検査を実施する。 各教科30点満点として、合計60点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
２８	福島県立白河高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
白河高校では、次のような生徒を求めています。 ①自分の可能性を信じ、他者と切磋琢磨して自らを高めようとする生徒 ②文武両道をめざし、学業や地域の活動に積極的に参加できる生徒 ③高校での学びをとおして、リーダーシップを発揮できる生徒 ④保健・医療分野や教育分野など、身近な地域や日本、国際社会の諸課題に関心をもち、それらを主体的に探究しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	20% 程度	本校では、以下の３点を教育目標に掲げ、上級学校への進学をとおして将来社会に貢献できる人材の育成を目指している。 １　知識を深め、情操を豊かにし、個性の伸長を図る。 ２　健康を増進し、明朗闊達にして相互敬愛の公民的資質を育成する。 ３　自由と正義を愛し、自主的・自律的に行動する態度を養う。 普通科では、幅広い進路選択ができるよう教育課程を編成して教育を行っており、中学校時代に優秀な学業成績を収めた次の生徒を求める。 ●Ａ型（文化的実績等）：以下の(1)～(3)のいずれかに該当する四年制大学への進学希望者で、本校入学後もその分野でその能力やリーダー性を発揮して本校の活性化に貢献する意欲のある者 (1) 生徒会役員、学校行事（文化祭・体育祭・修学旅行・合唱祭など）の実行委員長を経験した者 (2) 部活動や地域クラブ活動の長を経験した者（運動系、文化系を問わない。） (3) 芸術・文化面で高い能力を有する者もしくは顕著な実績をあげた者 ●Ｂ型（運動部で実技試験を実施しない）：中学校時代の部活動や地域クラブ活動等（本校にある部活動の種目）において高い能力を有する者もしくは顕著な実績をあげた者で、高校入学後もその種目の運動部に入部し、学業と部活動を両立させ、部活動においてリーダー性を発揮する意欲のある者。ただしＣ型以外の運動部とする。 ●Ｃ型（運動部で実技試験を実施する）：中学校時代の部活動や地域クラブ活動等（本校にある部活動のうち入学者選抜募集要項で指定する種目）において高い能力を有する者もしくは顕著な実績をあげた者で、高校入学後もその運動部に入部し、勉強と部活動で高い目標を掲げ、特に部活動では上位大会出場を目指し、その実現に向けて努力し続ける者。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を250点とする。	中学校における実績、本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。志願理由書は点数化しないが精査する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」の記載項目は40点満点として、合計175点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。面接は点数化し、Ａ型及びＢ型では75点満点、Ｃ型では25点満点とする。 面接では中学校時代における活動及び成果獲得に向けた努力の過程、学びに向かう力や自己表現する力を評価する。	Ｃ型は実技を実施する。実技については、対象とする部活動の各種技能や身体能力をみる。点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、Ａ型及びＢ型が500点、Ｃ型については550点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
理数科	20% 程度	本校では、以下の３点を教育目標に掲げ、上級学校への進学をとおして将来社会に貢献できる人材の育成を目指している。 １　知識を深め、情操を豊かにし、個性の伸長を図る。 ２　健康を増進し、明朗闊達にして相互敬愛の公民的資質を育成する。 ３　自由と正義を愛し、自主的・自律的に行動する態度を養う。 理数科では、理数重視型の学習を基本としながらも、文系への進路選択も可能となるよう教育課程を編成し、より高度な学習を展開した教育を行っている。 中学校３年間の学習の成果が極めて優秀で高い学習意欲を持ち、将来の目標が明確で、高校卒業後に難関大学への進学を希望する生徒を求める。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 傾斜配点を実施し、数学・英語の２教科の得点をそれぞれ 1.5 倍して、満点を 300 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。志願理由書は点数化しないが精査する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」の記載項目は 65 点満点として、合計 200 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 将来の展望及び学びに向かう力や自己表現する力等を評価する。 面接は点数化し 100 点満点とする。	実施しない。	全体の満点を 600 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(160)	５教科とする。 満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は点数化しないが精査する。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	実施しない。	同等とする。	
理数科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」の記載項目は 35 点満点とし、合計 170 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、30 点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマに関する資料を読み自分の意見をまとめる小論文とする。 小論文については点数化し、100 点満点とする。	
理数科				

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
２９	福島県立白河旭高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
学習と部活動を両立しながら進路希望の実現を目指すとともに、社会に貢献する高い志と思いやりの心を持ち、他者と協働して学校行事、部活動、そして地域社会との連携や協力等に積極的に取り組むことができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	15% 程度	本校では、「知性の錬磨、高い人格の養成、健全な人間の育成」を教育方針に掲げ、学習と部活動に真剣に取り組み、豊かな心をもつ生徒を育てるとともに、一人ひとりの進路希望を実現することに力を注いでいる。 特色選抜では、中学校時代の部活動や地域のクラブ活動等において、優れた実績または高い能力を有し、入学後も継続して本校の部活動に所属し、意欲的に取り組むとともに、学業との両立ができる生徒を求めている。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とし、２５０点満点とする。	本校への志望動機、中学校の部活動等の成果、高校の部活動への取り組みと目標、高校生活に対する心構え、中学校時代の部活動等の実績等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍することとし、１９５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は９５点満点として、合計２９０点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。個人面接では、本校での学習および部活動に対する意欲や、受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。	実技試験を実施する。 実技については技能や能力をみる。 実技については６０点満点とする。	全体の満点は、６００点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(160)	５教科とし、２５０点満点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（社会、数学、理科、外国語(英語)）を含む。 面接については、点数化し、１３０点満点とする。	小論文を実施する。 課題文を読み設問に答えるとともに、４００字以上４５０字以内で自分の意見をまとめる形式とする。 小論文については、点数化し、６０点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３０	福島県立白河実業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
白河実業高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①工業や商業の分野に興味・関心を持ち、専門的な知識と高度な技術の習得に努力し、将来、地域産業の中核となって地域社会の発展を支える意欲のある生徒 ②高校生活に明確な目標を持ち、学習以外にも部活動や資格取得、ボランティア活動等に意欲的に取り組む生徒 ③多様な人々との繋がりを大切にし、他者と協働しながら目標達成に向けて弛まぬ努力を継続できる生徒

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 機械科 電気科 電子科 建築科 商業科 情報ﾋﾞｼﾞﾈｽ科	全科共通 ５０％ 程度	本校では、校訓である「勤勉・至誠・創成」のもと、それぞれの学科において学んだ知識や技術を生かし、将来的に地域社会の産業や文化の発展、地域創生に貢献できる人材の育成を目指しています。 特色選抜では、運動や文化的な活動において優れた実績や資質を有し、入学後も学業と部活動を３年間両立させる強い意志があり、中心として活躍する生徒を求めています。なお、対象の部活動については募集要項に示します。 【各科が求める生徒像】 機械科　・ものづくりに興味・関心があり、機械に関する専門的な技術・技能の習得、及び資格取得に意欲的に取り組む者 ・将来、機械関連分野への就職や進学をしたいという希望を持っている者 電気科　・電気の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 ・ものづくりや実践的・体験的な学習活動を通じて、将来、地域や社会の発展に主体的に貢献できる者 電子科　・電子分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得に意欲的に取り組む者 ・ものづくりや資格取得に意欲的であり、将来、電子分野の技術者を目指す者 建築科　・建築に関する興味・関心があり、学ぶ意欲が強い者 ・ものづくりや資格取得に関心を持ち、将来、建築分野の技術者を目指す者 情報ビジネス科　・商業に興味・関心があり、会計分野やビジネス情報分野の専門的知識を身に付けたい者 ・商業に関する各種検定試験や、高度な資格取得に積極的に取り組む者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 合計 250 点満点とする。	本校当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入するとともに、部活動や地域クラブ活動等の実績についても具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については段階評価とする。	実技を実施し、満点は 60 点とする。	500 点満点	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
工業科 機械科	（８０）	５教科とする。 合計 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	集団面接を実施する。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	
工業科 電気科	（４０）					
工業科 電子科	（４０）					
工業科 建築科	（４０）					
商業科 情報ﾋﾞｼﾞﾈｽ科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気科 電子科 建築科 商業科 情報ﾋﾞｼﾞﾈｽ科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については点数化し、45 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や考えを述べる作文とする。 作文については点数化し、30 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３１	福島県立修明高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
○ 幅広い教養や高い専門性を身に付け、地域や産業の発展に貢献しようとする意欲の高い生徒。 ○ 生徒会活動や部活動、クラブ活動、ボランティア活動に意欲的に取り組み、集団の中で積極的に自己を生かそうとする生徒。 ○ 自己及び他者への理解を深め、自分と仲間を大切にする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
文理科 文理探究科	１０％ 程度	本校では、幅広い教養と高い専門性や豊かな人間性を身に付け、地域創生を担う人材の育成を目指しています。文理探究科では、大学等への進学を目指した教育課程に対応できる基礎学力を身に付け、自ら課題を発見し、主体的・協働的に解決しようとする意欲の高い生徒、かつ下記の条件を満たす生徒を求めます。本学科では２年次から文系コースと理系コースに分かれて学習します。 本校のホッケー部、自転車競技部、野球部において強い意志を持って３年間継続して活動することのできる者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校の当該学科への志望動機、将来への抱負、及び本校で特に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」は４５点満点として、合計１８０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	特色選抜志願理由書の記載内容を基に、個人面接を実施する。面接については、点数化し、２５点満点とする。	実技を実施する。実技については、点数化し、４５点満点とする。	全体の満点は５００点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科 生産流通科	１０％ 程度	本校では、幅広い教養と高い専門性や豊かな人間性を身に付け、地域創生を担う人材の育成を目指しています。生産流通科では、農畜産物の栽培・飼育、流通等に興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする生徒、かつ下記の条件を満たす生徒を求めます。本学科では、１年次の共通履修をふまえ、２年次から「農業実践コース」と「農業活用コース」に分かれて学習します。 本校のホッケー部、自転車競技部、野球部において強い意志を持って３年間継続して活動することのできる者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校の当該学科への志望動機、将来への抱負、及び本校で特に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」は４５点満点として、合計１８０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。面接については、点数化し、２５点満点とする。	実技を実施する。実技については、点数化し、４５点満点とする。	全体の満点は５００点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科 食品科学科	１０％ 程度	本校では、幅広い教養と高い専門性や豊かな人間性を身に付け、地域創生を担う人材の育成を目指しています。食品科学科では、農畜産物の加工・貯蔵等に興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする生徒、かつ下記の条件を満たす生徒を求めます。 本校のホッケー部、自転車競技部、野球部において強い意志を持って３年間継続して活動することのできる者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校の当該学科への志望動機、将来への抱負、及び本校で特に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」は４５点満点として、合計１８０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。面接については、点数化し、２５点満点とする。	実技を実施する。実技については、点数化し、４５点満点とする。	全体の満点は５００点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科 地域資源科	１０％ 程度	本校では、幅広い教養と高い専門性や豊かな人間性を身に付け、地域創生を担う人材の育成を目指しています。地域資源科では、地域資源や特産物の活用・理解等に興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする生徒、かつ下記の条件を満たす生徒を求めます。 本校のホッケー部、自転車競技部、野球部において強い意志を持って３年間継続して活動することのできる者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校の当該学科への志望動機、将来への抱負、及び本校で特に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」は４５点満点として、合計１８０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。面接については、点数化し、２５点満点とする。	実技を実施する。実技については、点数化し、４５点満点とする。	全体の満点は５００点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科 情報ビジネス科	１０％ 程度	本校では、幅広い教養と高い専門性や豊かな人間性を身に付け、地域創生を担う人材の育成を目指しています。情報ビジネス科では、コンピュータやネットワーク、会計、マーケティング及び流通の仕組みに興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする生徒、かつ下記の条件を満たす生徒を求めます。本学科では、１年次の共通履修をふまえ、２年次から「エリアマネジメントコース」と「情報マネジメントコース」に分かれて学習します。 本校のホッケー部、自転車競技部、野球部において強い意志を持って３年間継続して活動することのできる者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校の当該学科への志望動機、将来への抱負、及び本校で特に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」は４５点満点として、合計１８０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。面接については、点数化し、２５点満点とする。	実技を実施する。実技については、点数化し、４５点満点とする。	全体の満点は５００点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
文理科 文理探究科	（４０）	５教科とする。 満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については評価の対象としない。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※　特色選抜もしくは連携型選抜との併願者は、特色面接もしくは連携型面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	
農業科 生産流通科	（４０）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	
農業科 食品科学科	（４０）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	
農業科 地域資源科	（４０）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	
商業科 情報ビジネス科	（４０）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
文理科 文理探究科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」は４５点満点として、合計１８０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	作文を実施する。あるテーマについて、８００字以内で自分の意見をまとめる。作文については、点数化し、２５点満点とする。	
農業科 生産流通科	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	
農業科 食品科学科	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	
農業科 地域資源科	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	
商業科 情報ビジネス科	（各科共通）	（各科共通）	（各科共通）	

【連携型選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選抜資料					備考
		学力検査	調査書	連携型面接	連携型検査	選抜資料の満点	
文理科 文理探究科 農業科 生産流通科 食品科学科 地域資源科 商業科 情報ビジネス科	５０％程度 Ａ型（スポーツ） ホッケー部 自転車競技部 野球部 Ｂ型（探究・実践） 探究学習 地域活動 専門教科	５教科とする。 満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は２倍し、２７０点満点とし、「特別活動の記録」は９０点満点として、合計３６０点満点とする。 「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	連携型選抜志願理由書の記載内容を基に、個人面接を実施する。 Ａ型については、段階評価とする。 Ｂ型については、点数化し、９０点満点とする。	Ａ型については、実技を実施する。実技については点数化し、９０点満点とする。 Ｂ型については、実施しない。	全体の満点は７００点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３２	福島県立石川高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
地域に誇りと愛情を持ち、よりよい社会人となるために向上心を持って学ぶ生徒を求めます。 ○基礎的・基本的学力の向上をめざして、意欲的に学習に取り組むことができる生徒 ○他者と良好な関係をつくることができ、礼儀正しく爽やかな挨拶ができる生徒 ○石川地域の歴史や文化、産業に興味・関心を持ち、地域とともに未来を拓くことができる生徒 ○学校行事や生徒会活動、部活動などの特別活動に主体的に取り組み、他者と協働しながら目的を達成する意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普 通 科	50% 程度	本校では、地域に貢献できる人材の基盤となる資質・能力を身につけるために、自ら目標を定め、目標達成のために見通しを持って課題に取り組む意欲と実行力のある生徒、心豊かで健やかな体を持つ生徒の育成を目指した教育活動を実践しています。よって特色選抜では次のいずれかの項目において、目標をもって取り組む意思がある生徒を求めます。 （1）いしかわ WORK&LIFE 教育(キャリアステップ・地域創造探究)での学びを通し、将来地域に貢献しようとする生徒 （2）基礎的・基本的学力の向上を目指し、意欲的に学習に取り組もうとする生徒 （3）資格取得を目指す学習に意欲的に取り組もうとする生徒 （4）生徒会活動、部活動に主体的・協働的に取り組もうとする生徒

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志望動機や、特色選抜で本校を志願する理由、高校入学後、目標を持って取り組む項目と具体的な取り組みについて、本人が記入する。 また、中学校時の活動内容や学んだこと、そして、本校卒業後の進路について、考えを本人が記入する。	「各教科の学習の記録」については音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については 55 点満点とし、合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。出願時に提出する特色選抜志願理由書に基づいて実施し、多面的・多元的に評価する。 面接については、点数化し、300 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、800 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(40)	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」については 195 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については 55 点満点とし、合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施し、多面的・多元的に評価する。 その評価については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」については 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」については 55 点満点とし、合計を 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施し、多面的・多元的に評価する。 その評価については、段階評価とする。	作文を実施する。 400 字程度で自分の考えをまとめる。 その評価については、点数化し、70 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
33	福島県立田村高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
田村高校では、次のような生徒を求めています。 ①　学業と部活動の両立や自主的な学びに取り組み、目標に向かって最後までやり抜く生徒 ②　学習活動や特別活動、部活動やボランティア活動への意欲的な取り組みができる生徒 ③　地域や身近な課題に興味関心を持ち、課題解決へ向けてトライしようとする生徒

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	40% 程度	本学科では、四年制大学、短期大学、看護専門学校への進学、部活動での全国大会出場等の自分の夢を実現するために、学習や部活動に熱心に取り組む次のような生徒を求めている。 Ａ型（学業）：各教科の成績が優秀で、四年制大学、短期大学、看護専門学校への進学をめざして、３年間意欲的に学習できる者 Ｂ型（部活動）：学業と部活動を両立させ、リーダーシップを発揮し、３年間部活動の中心となって活躍できる者 （ただし、募集要項で示す部活動とする。マネージャーは含まない。）

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 Ａ型、Ｂ型ともに 250 点満点とする。	Ａ型、Ｂ型ともに、本校普通科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	Ａ型、Ｂ型ともに、「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	Ａ型、Ｂ型ともに、個人面接を実施する。 個人面接では、Ａ型、Ｂ型ともに本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。また、それぞれの「志願してほしい生徒像」に基づく質問を行う。 面接については点数化し 110 点満点とする。	Ａ型志願者については実施しない。 Ｂ型志願者については実技を実施する。 本校の指定部活動の中から１つ選択して実施する。 実技については点数化し 250 点満点とする。	全体の満点は、Ａ型は 550 点、Ｂ型は 800 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(120)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。 面接については、段階評価する。ただし中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）に関しては点数化して、合計50点満点とする。	小論文を実施する。 与えられたテーマについて、自分の考えをまとめる思考力、分析力、判断力、表現力を問う。また、中学校における学習活動の成果を総合的に問う小論文とする。 小論文については点数化して、合計50点満点とする。	

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
スポーツ科	80% 程度	本学科では将来国際大会や全国大会等で活躍できる選手や、社会で活躍・貢献できる体育・スポーツ指導者の育成を目指し、競技力の向上や人間力を兼ね備えたアスリートを育成するための教育活動を行っており、次のいずれにも該当する生徒を求めている。 1　体育・スポーツの活動を強く希望し、将来に向け、計画的・意欲的に学校生活に取り組むことができる者 2　スポーツ活動において顕著な競技実績または高い運動能力を有する者 3　目的意識が明確であり、強化指定種目の部活動を 3 年間継続することができる者

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校スポーツ科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや入部したい部活動等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し 110 点満点とする。	実技を実施する。 本校の強化指定種目の中から 1 種目実施する。 実技については点数化し 250 点満点とする。	全体の満点は 800 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
スポーツ科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を2回実施する。 1回目は本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 また、2回目は運動能力を試す内容とする。(運動の種類については本校の強化指定種目の中から1種目実施する。) 面接については点数化して、合計200点満点とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文	
スポーツ科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）及び運動能力を示す内容を含む。（運動の種類については募集要項で示す。） 面接については、段階評価する。ただし運動能力を示す内容は点数化して、合計50点満点とする。	小論文を実施する。 与えられたテーマについて、自分の考えをまとめる思考力、分析力、判断力、表現力を問う。また、中学校における学習活動の成果を総合的に問う小論文とする。 小論文については点数化して、合計50点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３４	福島県立あぶくま柏鵬高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
あぶくま柏鵬高校では、校訓「自律」「明朗闊達」「共創」のもと、次のような生徒を求めています。 ○本校で学ぶ意欲があり、多様な他者との関わりの中で、自らの成長に向けて主体的に取り組む生徒。 ○生徒会活動や部活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒。 ○地域課題探究学習に積極的に取り組み、将来にわたって社会や地域に貢献する意欲のある生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	40% 程度	本校では、「学力の育成」「人間性の育成」「健康・体力の育成」「社会性の育成」を教育目標として、学習活動や生徒会活動、部活動、ボランティア活動等をとおして、「確かな学力を身に付け、多様な人々とコミュニケーションを図り協働しながら、主体的に課題解決に取り組む力」「協調性と思いやりにあふれた、多様性を尊重する豊かな人間性」「自分で考え行動する自律心と、物事を総合的に理解して新たな価値を創造する力」の育成を目指しています。 このため、特色選抜では、以下のすべての要件を満たす者を求めています。 Ａ型（スポーツ活動） ○ 中学時代、部活動や地域のクラブ活動等のスポーツ活動において、各種大会に登録選手として出場した者またはリーダーシップを発揮してきた者 ○ 本校の指定する部活動において、３年間意欲的かつ積極的に参加する決意のある者 ○ 本校の部活動を通して地域社会や地域スポーツ振興に貢献する意欲を持つ者 Ｂ 型 （ 文 化 活 動 ） ○ 中学時代、地域のクラブ活動や部活動等の文化活動において、各種大会やコンクールに出場した者またはリーダーシップを発揮してきた者 ○ 本校の指定する部活動において、３年間意欲的かつ積極的に参加する決意のある者 ○ 本校の部活動を通して地域社会や地域文化振興に貢献する意欲を持つ者 Ｃ 型 （ 地 域 貢 献 ） ○ 中学時代、生徒会活動やボランティア活動等をとおしてリーダーシップを養う等、自らの資質や能力の向上に取り組んできた者 ○ 本校入学後、生徒会活動、ボランティア活動、地域課題探究学習等に積極的かつ継続的に活動する決意のある者 なお、Ａ型及びＢ型における「本校の指定する部活動」については、募集要項で示します。中学時代の部活動や地域のクラブ活動との関連については問いません。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
Ａ型・Ｂ型・Ｃ型ともに、５教科とする。 傾斜配点は実施せず、学力検査の満点は 250 点とする。	Ａ型・Ｂ型・Ｃ型ともに、本校を志願する動機や、理由、本校が提示した「志願してほしい生徒像」の志願する型の該当項目に対する具体的な活動内容や実績、本校で特に取り組みたい活動や学びたいこと、将来への抱負を記入する。	Ａ型・Ｂ型・Ｃ型ともに、「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍することとし、195 点満点とする。「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	Ａ型・Ｂ型・Ｃ型ともに、個人面接を実施する。 志望の動機や将来の進路、志願する型の該当項目に対する自分の活動の実績や高校生活における目的意識などをみる。 面接については段階評価する。	Ａ型については、実技試験を実施する。 Ｂ型については、パーソナルプレゼンテーションを実施する。 Ｃ型については、特色選抜志願理由書の内容をもとに、事前にまとめた発表原稿等を用いるなどして、意見発表を実施する。 実技試験及びパーソナルプレゼンテーション、意見発表については点数化し、100 点満点とする。	Ａ型・Ｂ型・Ｃ型ともに、全体の満点は 600 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	(160)	5教科とする。 傾斜配点は実施せず、学力検査の満点は250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 志望の動機や将来の進路希望、自らの考えを適切に伝える表現力を確認する。 面接については段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 志望の動機や将来の進路希望、自らの考えを適切に伝える表現力を確認する。 また、数学・英語の2教科について学習の成果を問う質問を行う。 面接については、点数化し、90点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマに対し、自分の意見等を600字以内でまとめる。 作文は80点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３５	福島県立会津高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
会津高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①　校是「好学愛校」「文武不岐」を体現する、豊かな感性と未来への希望を持ち、学び続けることを楽しみ、特別活動等にも積極的に取り組むことができる生徒 ②　多様な他者とコミュニケーションを図りながら協働して課題に取り組むグローバルリーダーの資質を備えた生徒 ③　会津の風土と伝統を大切にし、郷土に愛着をもって、地域の課題解決に積極的に取り組もうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科 普通科・ 学際領域 （仮称）	５％ 程度	アドミッション・ポリシーを踏まえ、特色選抜においては以下の要件をすべて満たす生徒の出願を求める。 ①　中学校における学業成績が優秀である生徒 ②　教科の学習に加え、その他の活動に対しても積極的で、他の生徒と協力しながらリーダーとなって行動しようと取り組む生徒 ③　本校が指定する部活動について、優れた資質と高い能力を有し、中学時代に熱心に活動し、入学後もその部活動に３年間積極的に取り組む生徒（本校が指定する部活動とは、合唱・吹奏楽・野球（男子）・陸上競技・剣道・バスケットボール・バレーボール・サッカーとする）

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校への志望動機と高校生活で特に学びたいことや将来の目標等について本人が記入する。 また部活動等について、中学校時の活動内容と入学後の活動の抱負を本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は実技 4 教科を 2 倍にすることで 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に判断し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や部活動に対する抱負等を適切に伝える能力をみる。 面接については点数化し、60 点満点とする。	実技検査等を実施する。 検査等については点数化し、200 点満点とする。	全体の満点は、760 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科 普通科・ 学際領域 （仮称）	(200)	5 教科とする。 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科 普通科・ 学際領域 （仮称）	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う問題（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、90 点満点とする。	小論文を実施する。 小論文については、点数化し、40 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３６	福島県立葵高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
葵高校では、このような生徒を求めています。 ○　知識を身につけるとともに、多様な他者と積極的に関わりながら、人間的に成長しようとする生徒。 ○　様々な状況において見通しを持ち、自分から行動できる生徒。 ○　マナーを守り、礼儀正しく、「葵高生」としてプライドを持って行動し、他者を思いやることのできる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校では、「自立・自学」の校訓のもと、リーダーとして社会に貢献できる優れた人材の育成を目指しています。生徒は、文武両道を目指し、大学進学を目標として勉学に励むとともに、部活動や生徒会活動にも主体的に取り組んでいます。これらを踏まえ、本校では以下の要件をすべて満たす生徒を募集します。 ① 人物が優れており、学校生活の様々な場面でリーダーとして活躍が期待できる生徒。 ② 学力が優秀であり、大学進学を目指して勉学に励むことができる生徒。 ③ 中学時代の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動において、顕著な実績を有し、本校が特色選抜で募集する部活動で入学後もその活動を継続し、意欲的に励む強い意志を持つ生徒。（ただし、特色選抜で募集する部活動については本校募集要項に記載する部活動とする。）

選　抜　資　料

学力検査	特色選抜志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志願動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績や取組内容についても記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 165 点満点として、合計 300 点満点とする。なお、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に所属を希望する部活動について、口頭による自己表現を課す。面接では、志願者の主体的に取り組む意志や、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、100 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、650 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(200)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。なお、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 65 点満点として、合計 200 点満点とする。なお、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、志願者の主体的に取り組む意志や、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、50 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 800 字程度で自分の感想や思いを述べる。 作文については、段階評価する。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３７	福島県立会津学鳳高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
会津学鳳高校では、次のような生徒を求めている。 ①　知的好奇心や学びへの意欲を持ち、自らの個性を主体的に伸ばそうとする生徒 ②　社会や身近な問題について、自ら課題を発見して創造的に解決しようとする生徒 ③　自他の考えを適切に伝え合うことにより、さまざまな人たちと協働しようとする生徒 ④　異なる文化への関心を持ち、国際交流にもチャレンジする意志のある生徒 ⑤　部活動に熱心に取り組むことにより、自己を成長させ、将来社会に貢献できる資質を養おうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	25% 程度	本校は「国際化、情報化社会に夢拓く力の育成」を教育目標として、「文武両道を実践し、将来積極的に社会に貢献する生徒の育成」を目指している。そこで、次のような生徒を求める。 １型（運動部）：部活動や地域クラブ活動等における大会での顕著な実績もしくは個人として高い能力を有し、入学後、リーダーシップを発揮しながらその活動を継続する意志がある者 ２型（文化部）：部活動や地域クラブ活動等における大会やコンクールでの顕著な実績もしくは個人として高い能力を有し、入学後、リーダーシップを発揮しながらその活動を継続する意志がある者 ただし、募集要項で指定する部活動に限る。 ３型（ＳＳＨ）：自然科学に関する様々な活動の経験や関心、国際交流活動等の経験や関心、もしくは検定試験の実績があり、入学後、本校のスーパーサイエンスハイスクール（ＳＳＨ）活動や県主催の国際交流活動等に参加し、より高度な探究的な学びに挑戦する意志がある者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 １型、２型、３型共に250点満点とする。	本校への志願動機、学校生活に対する抱負、将来の進路などについて本人が記入する。 志願理由書は点数化しないが精査する。 また、特色面接の参考にする。 【１型・２型】 部活動や地域クラブ活動等における大会やコンクールの実績等も具体的に記入する。 ただし、募集要項で指定する部活動に限る。 【３型】 自然科学に関する様々な活動の経験や関心、国際交流活動等の経験や関心、もしくは検定試験の実績等も具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍することとし、195 点満点とする。 【１型・２型】 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 75 点満点として、合計 270 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容など総合的に評価し、点数化する。 【３型】 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 15 点満点として、合計 210 点満点とする。 探究活動等の実績や取組内容など総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 【１型・２型】 面接時に、中学校の部活動や地域クラブ活動等を通して学んだこと、その活動へ取り組む姿勢や意欲、および継続の意志等をみる。 面接は点数化し、15 点満点とする。 【３型】 面接時に、中学校時の探究活動の取組内容やその活動等を通して学んだこと、入学後に取り組みたい探究内容やＳＳＨ活動における意欲等をみる。 面接は点数化し、75 点満点とする。	実施しない。	１型、２型、３型共に535 点満点とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	(200)	５教科とする。 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。 面接については点数化し、25 点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の意見をまとめる小論文とする。 小論文については点数化し、40 点満点とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募　集 定員枠	選　抜　資　料				備　考
		調　査　書	作　　文	面　　接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	調査書の記載事項は点数化しない。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる形式とする。 作文については段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	日本語による基礎学力検査（数学・英語）を実施する。 基礎学力検査については点数化し、100点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３８	福島県立若松商業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
・本校の特色をよく理解して資格取得に積極的に挑戦するとともに、進路希望実現のために意欲的に学習する強い意志のある生徒を求めています。 ・部活動等に積極的に取り組むとともに、学習と部活動を両立する強い意志のある生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科 会計ビジネス科 情報ビジネス科	各科 25% 程度	**＜各科共通＞** 本校は、文武両道の学校づくりを推進し、勉学・資格取得・部活動をとおして人間力（学力・品格・徳性、心技体）を高め、社会の形成者として必要とされる資質を備えた生徒を育成している商業高校であり、次のような生徒を求めている。 本校の指定する部活動において、優れた能力を有する者、又は顕著な実績を残した者で、入学後、その部活動に所属し、３年間継続する意志のある者。また、学習と部活動を両立する強い意志のある者。 【指定する部活動】 野球（男子）、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、剣道、柔道、ソフトテニス、卓球、吹奏楽 **＜各科ごとの志願してほしい生徒像＞** 会計ビジネス科 ①　経済活動や会社経営に必要な会計処理の知識・技能を習得したい者 ②　将来、公認会計士や税理士を目指したい者 ③　簿記検定試験等、資格取得に積極的に挑戦する者 情報ビジネス科 ①　情報処理に興味を持ち、プログラミングの知識・技能を習得したい者 ②　将来、情報処理技術者を目指したい者 ③　情報処理試験等、資格取得に積極的に挑戦する者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 顕著な実績がある者はその実績も記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 170 点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容などは、点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 本校での学ぶ意欲や目的意識を確認する。 面接は点数化し、30 点満点とする。	実技を実施する。 実技では各種技能や基本的な身体能力をみる。 実技については110点満点とする。	全体の満点は、560 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
商業科 会計ビジネス科	（８０）	５教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び部活動や地域クラブ等の実績や取組内容などは、点数化しないが精査する。	実施しない。	同等とする。	
商業科 情報ビジネス科	（８０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
商業科 会計ビジネス科 情報ビジネス科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び部活動や地域クラブ等の実績や取組内容などは、点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、20 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
３９	福島県立会津工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
会津工業高校では、このような生徒を求めています。 ①　幅広い知識・技能の習得を目指す意欲のある生徒 ②　本校の専門学科によるものづくりに興味と関心がある生徒 ③　部活動をはじめとした特別活動等において、協働的に取り組み、探求心を持って物事に挑戦しようとする生徒 ④　専門性を生かした資格取得に積極的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科		本校は、社会の進歩･発展に貢献できる個性豊かな人間の育成を目指し、社会におけるものづくりの大切さに重点をおいて教育活動を行っている。「文武両道」「至誠勤労」を行動目標としており、下記の工業各科の志願してほしい生徒像に該当するとともに、次のような生徒を求めている。 以下に示す部活動・地域クラブ活動等において、団体（登録選手）・個人で県大会以上の実績等があり、本校進学後も学業との両立を図りながらその部活動を３年間継続し、部の中心として活動できる者 部活動名〔陸上競技(男子・女子)、野球（男子)、バスケットボール（男子)、バレーボール（男子)、剣道（男子)、柔道(男子・女子)〕
工業科 機械科	２０％ 程度	・　機械に関する専門的な知識や技術･技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・　将来、機械の設計、操作、加工関係の職業を希望する者
工業科 建築インテリア科	２０％ 程度	・　建築に関する専門的な知識や技術･技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・　将来、建築関係の職業を希望する者
工業科 セラミック化学科	２０％ 程度	・　セラミックスや化学に関する専門的な知識や技術・技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・　将来、セラミックスや化学関係の職業を希望する者
工業科 電気情報科	２０％ 程度	・　電気情報に関する専門的な知識や技術･技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・　将来、電気系又はICT、制御系の職業を希望する者 ※　電気情報科は、２年生から電気エネルギーと情報テクノロジーのいずれかのコースを選択する。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。傾斜配点はしない。 （各科共通）	本校・本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で得たいこと、また、中学校での活動実績を記入する。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 75 点満点とし、合計 210 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 面接では、本校で学ぶ意欲や進路に対する考え等をまとめ適切に伝える能力をみる。 面接については、点数化し、10 点満点とする。 （各科共通）	実技を実施する。 実技は、各種技能や基本的な身体能力をみる。30 点満点とする。 （各科共通）	全体の満点は、500 点満点とする。 （各科共通）	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
工業科 機械科	（８０）	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。傾斜配点はしない。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	一般面接は実施しない。 （各科共通）	同等とする。 （各科共通）	
工業科 建築インテリア科	（４０）					
工業科 セラミック化学科	（４０）					
工業科 電気情報科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 建築インテリア科 セラミック化学科 電気情報科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 65 点満点とし、合計 200 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については、点数化し、30 点満点とする。 （各科共通）	作文を実施する。 与えられたテーマについて、自らの考えを 400 字以上 600 字以内にまとめる。 作文については、点数化し、20 点満点とする。 （各科共通）	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４０	福島県立喜多方高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
【アドバンスト探究コース】 ①　学習に対する能力・意識が高く、主体的に学びに向かう意志のある生徒 ②　地域社会、国際社会に関心を持ち他者と協働して課題解決に取り組もうとする生徒 【スタンダード探究コース】 ○　文武両道を目指し、自己の成長を図ることのできる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	１０％ 程度	本校は、単位制普通科という特長を活かし、「進学指導重点校」として難関大学をはじめとする４年制大学進学に必要な高い学力の定着をはかり、将来、地域はもとより世界で活躍するリーダー性のある生徒を育成するとともに、実社会で活躍するために必要な知識の習得と資格の取得を目指すなど、生徒一人一人の多岐にわたる進路希望の実現を目指している。 このことを踏まえ、自己実現のために本校で学ぶことを強く希望する者のうち、次のＡ型、Ｂ型のいずれかに該当する生徒を求める。 Ａ型【アドバンスト探究コース】 学業成績が優秀であり、自らの高い志を達成しようとする意欲を持つ生徒。 Ｂ型【スタンダード探究コース】 部活動または校外での体育的活動・文化的活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も文武両道を目指し、努力を継続する意欲のある生徒。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
Ａ型、Ｂ型ともに５教科とする。各教科 50 点とし、満点を 250 点とする。	Ａ型、Ｂ型ともに本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	Ａ型については、「各教科の学習の記録」は全教科の評定を２倍して 270 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 65 点満点として、合計 335 点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。 Ｂ型については、「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 200 点満点として、合計 335 点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	Ａ型、Ｂ型ともに個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、点数化し、165 点満点とする。	Ａ型、Ｂ型ともに実施しない。	全体の満点は、Ａ型、Ｂ型ともに 750 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(160)	5教科とする。各教科 50 点とし、満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容については精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、70 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 600 字程度で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４１	福島県立喜多方桐桜高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
喜多方桐桜高校では、次のような生徒を求めています。 ①　失敗をおそれない生徒 ②　自らの力で考えようとする生徒 ③　他者を認め、共に歩もうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科　機械科 電気・電子科 建設科 商業科　経営マネジメント科	全学科 とも ２０％ 程度	本校は「士魂商才・勤労誠実」の校訓の下、新しい時代を担うスペシャリストの養成を目指し、主体的に進路実現ができる人材の育成を目標として、工業及び商業の専門教育を行っており、アドミッションポリシーとして「失敗をおそれない生徒」「自らの力で考えようとする生徒」「他者を認め、共に歩もうとする生徒」を掲げている。 そこで、このアドミッションポリシーに該当し、自ら具体的な目標を設定し、達成に向けて挑戦しようとする生徒を求める。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	本校及び当該学科への志望動機・理由、高校生活で頑張りたいこと等について、本人が記入する。	「各教科の学習の記録」について１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は１１０点満点として、合計２４５点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を行う。 面接時に志願理由書に書かれた内容について、口頭による自己表現を課す。 面接では、本校での学ぶ意欲や、質問に対する自分の考えや意見をまとめる力を見る。 面接については点数化し、６５点満点とする。	実施しない。	全体の満点は５６０点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 機械科	（３５）	５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」について１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
工業科 電気・電子科	（３５）					
工業科 建設科	（３５）					
商業科 経営マネジメント科	（３５）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	作文	
工業科　機械科 電気・電子科 建設科 商業科　経営マネジメント科	「各教科の学習の記録」について１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、４０点満点とする。	作文を実施する。 テーマについて、６００字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、２０点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法（案）

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
42	福島県立猪苗代高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
猪苗代高校では、次のような生徒を求めています。 1　基本的な生活習慣が身に付いており、目的意識を持って学ぶ意欲のある生徒 2　地域についての探究的な学習に取り組みたい生徒 3　他と協働し、多種多様な考えを受け入れ、課題を解決しようとする生徒 4　ボランティア等に積極的に取り組もうとする意欲のある生徒 5　環境を生かしたスポーツ等に真剣に取り組もうとする意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	50% 程度	本校では、「英知・忍耐・勤労」の校訓のもと、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、一人ひとりの進路目標に応じたきめ細かな教育を行っている。主体性を持って地域探究学習（地域の人々と連携及び協働しながら行う探究的な学び）に取り組もうとする意志のある生徒を求めている。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 （250 点満点）	本校への志願の動機・理由、高校生活の目標及び自己ＰＲについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」を 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ目的意識・意欲・態度や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し 100 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、540 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（４０）	5教科とする。 （250点満点）	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、志願者の目的意識や中学校における活動状況等について確認する。 面接については、点数化し100点満点とする。 ※特色面接との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校生活の様子や本校入学後の目標、高校卒業後の進路等について確認する。面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、点数化し100点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマに関して、自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し50点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
43	福島県立西会津高等学校	普通科

アドミッション・ポリシー
西会津高校では、このような生徒を求めています。 ①　授業や部活動・学校行事などを通して、「西高ＰＣ」（西会津高校が生徒、保護者、地域に誓う、本校教育活動で育みたい資質・能力の総称で、「自己肯定力」「思考力」「課題解決力」「継続力」「傾聴力」「発信力」「協働力」の７つの力で構成されている。ＰＣは公的な約束を意味する Public Commitment の頭文字であり、さらに教育活動計画の評価を意味する Plan Check の略でもある。）を身につけるために努力し、実践できる生徒 ②　地域活性化に強い関心を持ち、本校入学後、積極的な地域貢献活動の実践を通して成長しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	20% 程度	次のいずれかに該当する生徒に志願してほしい。 ①　学習や部活動、学校内外の諸活動に意欲的に取り組み、その経験や身につけた「西高ＰＣ」の７つの力を生かして本校でリーダーシップを発揮しようとする生徒 ②　地域活性化に強い使命感を持ち、本校入学後は地域の人々と積極的に関わりながら、地域協働活動の中心となって地域課題の解決や地域の魅力発信に取り組もうとする生徒

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点は行わない。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の５教科以外の教科の評定を２倍して、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。面接時に「志願してほしい生徒像」の内容について確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については点数化し、50 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(40)	５教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点は行わない。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の５教科以外の教科の評定を２倍して、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高ＰＣ」の７つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高ＰＣ」の７つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。さらに、中学校における学習活動（数学、英語）の成果を問う。 学習活動の成果を問う内容については点数化し、８点満点とする。それ以外は段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 500 字程度で自分の思いや考えを述べる内容とする。 作文については、段階評価とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４４	福島県立会津西陵高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
会津西陵高校では、次のような生徒を求めています。 ① 将来の進路希望実現のために自己を高めることができる意欲的な生徒を募集します。 ② 探究活動に主体的に取り組み、かつリーダーシップを発揮することができる生徒を募集します。 ③ 部活動等を３年間継続して行う強い意志を持ち、熱心に打ち込むことができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	１５％ 程度	本校では、「友と学び、ともに鍛えん」の校訓のもと、多様な進路に対応可能な選択科目を設け、学習活動や部活動等を通して、他者と協働しながら、地域社会に貢献できる人材の育成をめざしています。選抜にあたっては、基本的な生活習慣が確立しており、本校でリーダーシップを発揮しようとする生徒のうち、次のいずれかに該当する生徒を求めています。 Ａ型（探究活動）：本校の総合的な探究の時間において、地域をフィールドとした探究活動に主体的に取り組む強い意志を持つ者。 Ｂ型（福祉）：将来、福祉系分野に進むことを目指しており、本校の健康福祉コース（福祉）で、主体的に学ぶ強い意志を持つ者。 Ｃ型（部活動）：中学校において部活動や地域クラブ活動等に熱心に取り組み、本校でもその競技の部活動を３年間継続して、学業との両立を果たす強い意志を持つ者。ただし、陸上競技部とバレーボール部に限る。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。学力検査の満点を 250 点満点とする。	本校への志望動機及び本校での活動に主体的に取り組む意志等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 165 点満点として、合計 360 点満点とする。部活動等の実績や取り組み等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 本校での活動に主体的に取り組む意志等について、受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、150 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、760 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科	（８０）	５教科とする。学力検査の満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動等の実績や取り組み等は、総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 本校への志望動機及び本校の学校生活への抱負等について、受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取り組み等は、総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（英語、数学、理科、社会）を含む。 学習活動の成果を問う内容については点数化し、60 点満点とする。それ以外の内容については段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の意見等を述べる作文とする。 作文については、点数化し、50 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４５	福島県立川口高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
川口高校では、県内外から、向上心を持ち、本校並びに全国の地域の活性化に向けて学ぶ、次のような生徒を求めます。 ①　本校で学びたいという強い意志を持ち、向学心をもって他人と協働して目的を達成しようとする意欲のある生徒 ②　郷土の文化や歴史、課題に興味を持ち、地域の発展に貢献しようとする意欲に満ちた生徒 ③　探究活動や生徒会活動・部活動・ボランティア活動等の特別活動に主体的に取り組む熱意あふれる生徒 ④　大自然と地域の人々とのかかわりの中で、新たな自分を発見したいという強い希望を持った生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	50% 程度	本校は、小規模校としての特性をいかし、教員と生徒一人ひとりが密接に対話し、生徒の能力・特性を踏まえた「個に応じた教育」に取り組み、多様な進路決定を実現している。令和２年度からは、コミュニティ・スクールとして、地域社会からも大きく期待されている。これにより、県内外から、向上心を持ち、奥会津並びに全国の中山間地域の活性化に向けて学ぶ、次のような生徒を求める。 ①　大学等進学　・・・・・・　高校での学びをいかし、進路目標に応じた上級学校への進学に向け積極的に取り組む生徒 ②　学びなおし　・・・・・・　基礎学力の定着のために積極的に取り組む生徒 ③　資格取得等　・・・・・・　介護職員初任者研修の受講や漢検、英検、数検などに積極的に取り組む生徒 ④　総合的な探究の時間　・・　奥会津地域の課題を基に指導を受けながら、各地の課題解決を目指す学習に積極的に取り組む生徒 ⑤　部活動　・・・・・・・・　３年間継続して部活動に積極的に取り組む生徒 ⑥　ボランティア活動　・・・　地域活性化や福祉などのボランティアに積極的に取り組む生徒 ⑦　寮生活　・・・・・・・・　寮で生活し、自立した生活に積極的に取り組む生徒

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」では、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍とし、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については観点ごとに点数化し、430 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 930 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(40)	５教科とする。 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験生が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、125 点満点とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、数学、 外国語(英語))を含む。 面接については観点ごとに点数化し、170 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 600 字以内で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、観点ごとに点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４６	会津農林高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
会津農林高校では、次のような生徒を求めています。 ①　安全・安心の農業生産及び植物・動物の栽培・飼育、農業経営など専門教科の学習に興味・関心そして意欲のある生徒 ②　特別活動（生徒会・部活動・農業クラブ・伝統継承等）に意欲のある生徒 ③　将来の農業の担い手や地域の産業を支える人材となるため、自分自身を磨こうとする意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 希望枠	志願してほしい生徒像
農業科	各　科 ２０％ 程　度	農業の実践的な教育をとおして、農業や地域産業を支える核となる人材の育成を目指しており、次のⅠ型、Ⅱ型における①、②のいずれかに該当する生徒を求めている。
生産科学科		Ⅰ型：学業 ①　作物・野菜・果樹の栽培、家畜の飼育に興味・関心を持ち、スマート農業の実践やGAP認証取得、６次化商品開発等に意欲的に取り組む者。 ②　農業後継者や農業関連分野への進学・就職を希望する者。
環境科学科		Ⅰ型：学業 ①　森林資源の利用や環境保全、造園に興味・関心を持ち、測量や農業土木、桐・漆の栽培、林産物の利用等に意欲的に取り組む者。 ②　森林、造園、土木分野への進学・就職を希望する者。
食品科学科		Ⅰ型：学業 ①　食品の加工や発酵食品、食品の栄養や成分分析について興味・関心を持ち、発酵醸造の研究や商品開発、食品検査等に意欲的に取り組む者。 ②　食品関連分野への進学・就職を希望する者。
地域創生科		Ⅰ型：学業 ①　そばや会津伝統野菜、草花の栽培、福祉・介護に興味・関心を持ち、６次化商品開発、そば打ち認定二段以上、農業と福祉の連携による地域活性化などに意欲的に取り組む者。 ②　農業関連や福祉・サービス分野等への進学・就職を希望する者。

生産科学科 環境科学科 食品科学科 地域創生科		Ⅱ型：特別活動 ① 中学校において、生徒会活動や部活動(運動部・文化部)や地域のクラブ活動等に積極的に取り組んでおり、入学後も向上心を持って３年間継続する意欲のある者。 ② 入学後、農業クラブ活動や伝統継承等に意欲的に取り組もうとする者。

選抜資料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。 学力検査の満点は 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で学びたいこと等について具体的に本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ、表現する力をみる。 面接は点数化し、100 点満点とする。	作文を実施する。 課題について、自らの考えを述べるものとする。 作文は点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は 640 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
農業科 生産科学科	（４０）	５教科とする。 学力検査の満点は 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 集団面接では目的意識や適性を確認し、表現する力をみる。 面接は段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
農業科 環境科学科	（４０）					
農業科 食品科学科	（４０）					
農業科 地域創生科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　　接	小論文（又は作文）	
農業科 生産科学科 環境科学科 食品科学科 地域創生科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では目的意識や適性を確認し、表現する力をみる。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接は段階評価する。	作文を実施する。 課題について、自分の考えを述べるものとする。 作文は点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４７	福島県立南会津高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
学ぶ意欲が高く、積極的に努力することができ、将来にわたって地域に貢献したいとの思いを育むとともに、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに熱心に取り組むことにより、高校生活を充実させたい生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	２０％ 程度	本校は、「文理探究、教養探究、アグリ環境探究、ビジネス情報探究」のいずれかの系列において、学ぶ意欲が高く、積極的に努力することができ、次の①～⑤のいずれかに該当する、地域を支える核となる人材を求めている。 ① 将来の進路に明確な目標を持ち、４年制大学をはじめとする上級学校への進学を目指し、将来にわたって地域に貢献できる力を身につけようとする生徒 ② 保育・福祉・食物系、音楽・美術・スポーツ系の分野について、興味・関心の幅を広げ、関連の職業への就職や上級学校への進学を目指す生徒 ③ 農業の分野について専門性を高め、資格取得や知識技能の習得を図り、関連の職業への就職や上級学校への進学を目指す生徒 ④ 商業の分野について専門性を高め、資格取得や知識技能の習得を図り、関連の職業への就職や上級学校への進学を目指す生徒 ⑤ 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に熱心に取り組み、高校生活を充実させたい生徒

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	本校への志願動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍とし、195点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、「志願してほしい生徒像」の内容について確認する。 面接については、段階評価する。	実施しない	全体の満点は、500点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	（８０）	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜又は連携型選抜との併願者は、特色面接又は連携型面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字程度で自分の考えや思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

【連携型選抜】

大学科 小学科	募集定員枠	選抜資料					備考
		学力検査	調査書	連携型面接	連携型検査	選抜資料の満点	
総合学科	６０％程度	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍とし、195点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、55点満点として合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 出願時に提出するエントリーシートを基に面接を実施する。面接については、段階評価する。	実施しない。	全体の満点は500点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４８	福島県立只見高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
只見高校では、次のような生徒を求めている。 (1) 地域社会に対して興味・関心を持ち、その発展に貢献する意欲のある生徒 (2) 多様な考え方を受け入れ、他者と協働しながら学習や諸活動に主体的に取り組もうとする生徒 (3) 将来に夢と希望を持ち、進路実現に向けて取り組む意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	２０％ 程度	本学科では、心身ともに健やかで、地域課題の解決・地域社会の特性の発信・新たな可能性の創造に取り組む人材の育成を目指し、そのためにグローバルな視点から「地域の持続可能な発展」を創造するための学びを実践しており、次の①～③のいずれかに該当する生徒を求めている。 ①　総合的な探究の時間をはじめとする地域協働の活動に積極的に取り組み、探究的に学びたい生徒 ②　部活動や生徒会活動に熱心に取り組み、他者と力を合わせて充実した高校生活を送りたい生徒 ③　進路目標が明確であり、上級学校への進学に向けた諸活動に力を入れたい生徒

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、中学校時の活動内容や実績、高校生活において特に学びたいことについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を行う。 学びに向かう力や自己表現する力をみる。 面接については、段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（４０）	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに表現力についてみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
４９	福島県立磐城高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
磐城高校では、次のような生徒を求めています。 ①　自ら社会や自然の中に課題を見出し、その解決に向けて他者と協働しながら探究を進め、将来は様々な分野のリーダーとして社会に貢献したいという強い意志と高い志を持つ生徒 ②　確かな基礎学力を有し、幅広い分野に興味・関心を持ち、自身の目標達成に向けて貪欲に努力する生徒 ③　本校の伝統である「文武両道」のもと心身を鍛錬し、学業とその他の活動をもって自己実現を目指すとともに本校の活性化に寄与できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	5% 程度	本校の伝統である「文武両道」のもと心身を鍛錬し、学業とその他の活動をもって自己実現を目指すとともに本校の活性化に寄与できる生徒とする。具体的には、次の４点をすべて満足できる生徒を求めている。 ①　中学校における学業成績が優秀である。 ②　中学校在籍時にスポーツ・文化活動において優れた実績又は高い能力を有し、本校に設置されている部の活動をさらに活性化させることができる。 ③　本校在学中は学業に精励するとともに、スポーツ・文化活動を３年間継続して自らの能力を伸張し、学校内外で模範的存在となることができる。(ただし、募集する部活動は、野球（男)、ラグビー（男)、陸上競技（男女)、テニス（男女)、吹奏楽（男女）とする。) ④　将来は様々な分野のリーダーとして社会に貢献したいという強い意志を持っている。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志願動機及び将来の抱負、高校生活で特に学び実践したいこと、中学校在籍時の実績の具体的内容などについて、本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は部活動や地域クラブ活動等の実績などを総合的に評価、点数化し、35 点満点として、合計 170 点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、30 点満点とする。	実技試験を実施する。 実技では、志願する部活動の技能をみる。 実技については点数化し､100 点満点とする。	全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(280)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	学力検査の成績を5倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績は点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	小論文を実施する。 課題文を読み、自分の考えを論じる小論文とする。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５０	福島県立磐城桜が丘高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
磐城桜が丘高校では、次のような生徒を求めています。 ①中学校時までの学習に秀でるとともに、本校入学後の様々な分野でリーダーとして活動しようとする意欲と、大学進学への強い意志を有する生徒 ②「調和・勤労・気節」の校訓のもと、学習への真摯な取組と他者との協働を通して、自己の個性と能力を伸長させながら、社会的な課題の解決に貢献しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	１０％ 程　度	本校は、校訓である「調和」「勤労」「気節」の下、自らの目標をしっかりと持ち、行動し、継続した努力を通して、人格や生き方、人生が定まるよう生徒に指導をしています。また、地域の期待と信頼に応えるよう、地域や福島県、日本の社会を支えるリーダーの育成を目指しています。 これらを踏まえ、以下の①と②のいずれにも該当する生徒を求めます。 ①　中学校時に、様々な分野においてリーダーとして活動し、学業にも秀でた者 生徒会会長、生徒会副会長、学級委員長、各部活動の部長、各部活動や地域クラブ活動等において優れた実績を持つ者　等 ②　本校入学後においても、様々な分野においてリーダーとして活動するとともに、大学進学への強い意志を持つ者

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校を志願する動機や理由、高校入学後に特に力を入れて取り組みたいこと等について、具体的に記入する。 また、リーダーとして活動した中学校時の実績等についても記入する。	「各教科の学習の記録」は、国語、数学、英語、理科、社会の全学年評定の合計７５点に、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の全学年評定を２倍した合計を加え、満点を１９５点とする。 また、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は３５点満点として、合計２３０点満点とする。 なお、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、６０点満点とする。	実施しない。	全体の満点を５４０点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科	（２４０）	５教科とする。 満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は、満点を１９５点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しないが精査する。	実施しない。	学力検査の成績を３倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」については、満点を１３５点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、５０点満点とする。	小論文を実施し、満点を５０点とする。 あるテーマについて４００字以内で自分の考えを述べる小論文とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５１	福島県立平工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
・福島の復興・創生を担う高い使命感と倫理観を持ち、地域産業発展の担い手として、社会貢献できる専門分野の知識を得るために、主体的に協働して継続的に学ぼうとする生徒。 ・地域産業への貢献や「ものづくり」に強い興味・関心を持ち、将来、工業系に就職や進学を目指す生徒。 ・工業に関する知識・技術の習得や探究的な学び、国家試験や検定試験合格に意欲的に取り組む生徒。 ・自己実現を目指し、様々な課題に果敢に取り組み本校のリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。 ・心身ともに健康で部活動や社会貢献活動、ボランティア活動に意欲的に取り組み、生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重することができる生徒。 ・進路希望実現に向けて、主体的・対話的な学びにより勤労観や職業観を身につける生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 （各科共通）		○ 本校のアドミッション・ポリシーに当てはまり、かつ、工業高校での学習に取り組む能力と意欲を備えている生徒。 ○ 学習の成績が優秀で、本校の募集要項で示す部活動に関連する各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に３年間部活動を継続し、本校におけるリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
工業科 機械工学科	２０％ 程度	○ 機械設計・機械材料・CAD などの基礎について学ぶ意欲を持ち、さらには工作機械の操作や先進技術について興味・関心があり、将来は機械工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 理数教科を得意として、ものづくりに興味・関心があり、自発的かつ継続的に機械に関する幅広い知識や技術を学ぼうとする強い意志がある生徒。
工業科 電気工学科	２０％ 程度	○ 電気理論・電気機器・発変電・送配電・自動制御に関する基本的な知識と技術について学ぶ意欲を持ち、さらには通信、電子、情報に関する知識と技術に興味・関心があり、将来は電気工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 理数教科を得意として、電気エネルギーや再生可能エネルギーに興味・関心があり、電気全般の幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒。

工業科 制御工学科	２０％ 程度	○ 電子回路、通信技術などの基礎について学ぶ意欲を持ち、さらにはロボット技術に興味・関心があり、将来は電子工学や制御工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ ドローンやロボットの仕組みや操作に興味・関心があり、国家資格等の取得にも積極的に臨み、将来を見据えて幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒。
工業科 土木環境工学科	２０％ 程度	○ 道路施設や橋梁・港湾施設などの土木構造物を造る技術について学ぶ意欲を持ち、さらには自然災害や地球環境に配慮した社会基盤づくりに興味・関心があり、将来は土木環境工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 土木行政（公務員）や建設業・測量設計などの分野に興味・関心があり、環境課題に関しても幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒。
工業科 情報工学科	２０％ 程度	○ 情報を活用するためのコンピュータに関する知識と技術について学ぶ意欲を持ち、さらにはプログラミング技術に興味・関心があり、将来は情報工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ AI（人工知能）の活用やそのプログラミング方法や IoT システムの構築などに興味・関心があり、国家資格等の取得にも積極的に臨み、将来を見据えて幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。 （各科共通）	本校の当該学科への志願の動機・理由、将来の抱負と進路希望、高校生活で学びたいこと等について、具体的に記入する。また、部活動や地域クラブ活動等の実績や記録等についても具体的に記入する。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍し、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等を評価して 120 点満点とし、合計 315 点満点とする。 それ以外は点数化しないが、内容について精査する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 本校で学び、活動する意欲や自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。 面接の評価は、点数化し、50 点満点とする。 （各科共通）	実施しない。 （各科共通）	全体の満点は、615 点とする。 （各科共通）	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 機械工学科	（８０）	５教科とする。 250 点満点とする。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容について精査する。 （各科共通）	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える表現力を評価する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 （各科共通）	同等とする。 （各科共通）	
工業科 電気工学科	（４０）					
工業科 制御工学科	（４０）					
工業科 土木環境工学科	（４０）					
工業科 情報工学科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
工業科 機械工学科 電気工学科 制御工学科 土木環境工学科 情報工学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容について精査する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える表現力を評価する。 ただし、面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、段階評価するが、中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、30 点満点とする。 （各科共通）	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。 （各科共通）	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５２	福島県立いわき商業情報高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
いわき商業情報高等学校では、次のような生徒を求めています。 ○商業・情報分野に興味・関心があり、専門的な知識と技能を身に付け、地域社会の発展に貢献したいと考えている生徒。 ○資格取得や特別活動等の活動に積極的に取り組み、自らを高めようとする生徒。 ○学習に熱心に取り組み、商業・情報関連への就職や上級学校への進学を目指し、意欲的に学校生活を送ることができる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
		＜各科共通＞ 本校は、商業・情報教育の拠点校として、各科特色のある教育活動を行い、高い専門性と情報活用能力に加え、勤労を尊ぶ精神を身に付けた、地域の未来を担うことのできる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 **Ａ型（リ ー ダ ー 性）**：基礎的な学力を有し、生徒会役員、学級委員長・副委員長、各種委員会委員長・副委員長、部活動部長・副部長として、中学校の様々な活動で中心となって活動した者で、入学後もリーダーシップを発揮して高校生活を送ろうとする意欲がある者。 **Ｂ型（部　活　動）**：基礎的な学力を有し、本校の指定する部活動に加入し３年間継続する強い意志があり、学業と部活動が両立できる者。なお、中学校における部活動や地域クラブ活動等が、本校の指定する部活動と異なっても出願可能とする。 **Ｃ型（顕著な活動実績）**：基礎的な学力を有し、次の①～②のいずれかに該当する者で、入学後も本校の様々な活動に積極的に取り組む強い意志がある者。 ①個人活動　：個人の活動で全国大会又は東北大会で表彰（最優秀賞・優秀賞又はそれに準じる賞）を受けた実績がある者。 ②資格取得　：下記の資格を１種類以上取得した者。 ［英語検定・数学検定・漢字検定・珠算検定・暗算検定・ＩＣＴプロフィシエンシー検定・簿記検定・ワープロ検定の３級以上、プログラミング能力検定 LV1～2、ＩＴパスポート試験］
商業科 流通ビジネス科	３０％ 程度	①企業の仕組みやビジネス活動に興味・関心があり、将来は経済・経営系の上級学校への進学、または販売や店舗経営などの仕事を目指す者。 ②リテールマーケティング検定や全商商業経済検定などの上位資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 情報ビジネス科	３０％ 程度	①パソコンやプログラミング、デジタル機器に興味・関心があり、将来は情報系の上級学校への進学、またはデジタルビジネスやクリエイターなどの仕事を目指す者。 ②ＩＴパスポート試験や全商情報処理検定などの上位資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 会計ビジネス科	３０％ 程度	①企業経営や経理活動に興味・関心があり、将来は経営・会計系の上級学校への進学、または経理や事務、金融関係の仕事を目指す者。 ②日商簿記検定や全商簿記検定などの上位資格取得に積極的に挑戦する者。
情報科 ＩＴ科	３０％ 程度	①情報システム分野や情報デザイン分野に興味・関心があり、情報系分野への進学や就職を希望する者。 ②四年制大学情報系学部受験や、情報処理技術者試験・デザイン・コンテンツ制作系の資格取得に積極的に挑戦する者。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。 ＜各科共通＞	本校の当該学科への志願の動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 ＜各科共通＞	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍とし、195点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は、165点満点として、合計360点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 ＜各科共通＞	個人面接を実施する。 個人面接では、志願者の適性と目的意識を確認するとともに志願する型に対する自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接については、段階評価とする。 ＜各科共通＞	実施しない。 ＜各科共通＞	全体の満点は、610点とする。 ＜各科共通＞	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
商業科 流通ビジネス科	（８０）	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。 ＜各科共通＞	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 ＜各科共通＞	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 ＜各科共通＞	同等とする。 ＜各科共通＞	
商業科 情報ビジネス科	（４０）					
商業科 会計ビジネス科	（４０）					
情報科 ＩＴ科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
商業科 流通ビジネス科 情報ビジネス科 会計ビジネス科 情報科 ＩＴ科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
53	福島県立いわき総合高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
いわき総合高校では、次のような生徒を求めています。 ①　本校の特色や校風について理解した上で、本校で学びたいという意欲を持つ生徒。 ②　他者と力を合わせながら、自己実現のために必要な力の向上を目指す生徒。 ③　新しいことにチャレンジしながら、仲間と切磋琢磨し合い、高校生活の充実を目指す生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	２０％ 程度	本校は、総合学科として普通教育・専門教育に関する幅広い選択科目を設置して、個性を生かした主体的な学習の展開に取り組むため、次のような生徒を求める。 総合学科の系列科目の学習に積極的に取り組み、充実した高校生活を通して進路目標の達成を目指す者。特に、 ○芸術領域においては、優れた実績若しくは資質を有し、以下の①、②の双方、若しくはいずれか一方を満たす者。 ○スポーツ領域においては、優れた実績若しくは資質を有し、以下の①、②の双方、若しくは②を満たす者。 ①　受験した専門分野について、入学後もその分野のコースを選択し、積極的に学ぶ者。 ②　入学後も受験した専門分野の種目（種別）の部活動に３年間継続して取り組む者。 ※ただし、専門分野については募集要項で示すものとする。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を合計250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍し、195点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接は段階評価する。	実技を実施する。 実技については、各種技能や能力をみる。 実技については、500点満点とする。	全体の満点は、1000点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	(240)	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍し、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接は段階評価する。	小論文を実施する。 資料を読み、設問に答えるとともに、自分の考えを 400 字程度で述べる。中学校における学習活動の成果や論理的に判断する力などを総合的に問う。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募　集 定員枠	選　抜　資　料				備　考
		調　査　書	作　　文	面　　接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は段階評価とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、400字以上500字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文は、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接は、段階評価する。	基礎学力検査（数学、英語）を実施する。 基礎学力検査の満点を100点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５４	福島県立いわき光洋高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
いわき光洋高校では、次のような生徒を求めています。 ①　高校生活で求められる基本的生活習慣及び学力が身に付いており、学習活動や部活動に全力で取り組むとともに、将来の目標に向かい目的意識を持ってチャレンジし続けることができる生徒 ②　地域社会や国際社会に関心を持ち、自己の能力を伸長させるとともに、他者との対話や協働を通して様々な課題を解決しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
文理科	20%程度	本学科では、生徒一人一人の個性の伸長と才能の開花を図るための教育を行っており、次の条件全てを満たす生徒を求めている。 ①　進路目標の達成のため学習に意欲的に取り組み、四年制大学への進学を希望する者 ②　心身ともに健康で、人物が優れている者 ③　学業成績が良好で、本校入学後、志願した部活動を３年間継続し、積極的に取り組む意志のある者。ただし、部活動については募集要項に示した部活動とする。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。	本校の文理科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を二倍し、195 点満点とし、「特別活動の記録」は 55 点満点として合計 250 点満点とする。 「その他の活動及び長所･特技等の記録」及び部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を評価する。 面接については、段階評価とする。	実技を実施する。 実技については、各種技能や基本的な身体能力を評価する。 実技については点数化し、500 点満点とする。	全体の満点は、1000 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
文理科	(200)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所･特技等の記録」及び部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	学力検査の成績を2倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
文理科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」は25点満点として合計160点とする。 「その他の活動及び長所･特技等の記録」及び部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 面接は、中学校における、学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含み、210点満点とする。	小論文を実施する。小論文ついては100点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
55	福島県立いわき湯本高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
いわき湯本高校では、次のような生徒を求めています。 ①学業と部活動等を両立させ、地域に貢献する活動に積極的に取り組み、意欲的に学校生活を送ることができる生徒 ②学業との両立を目指し、部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	20% 程度	本校は、自立、友愛、創造という校訓のもと、一人ひとりの生徒の進路希望実現に向けた学習指導や充実した部活動指導を目指しており、アカデミックコースにスポーツ系、芸術系を設置するなど、「大学進学から就職まで生徒の幅広い進路希望に応える」学校、「学習に力を入れたい、部活動をがんばりたい、そんな自分の得意が伸ばせる」学校として、次の①～③の条件をすべて満たす生徒を求めている。 ①対象となるスポーツ、芸術分野の部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する者 対象部活動：野球　サッカー　剣道　バドミントン　陸上競技　バレーボール　硬式テニス　吹奏楽 ②部活動に意欲的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮できる者 ③学業と部活動を両立させ、模範的な存在として学校生活を送ることができる者

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	本校への志願動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、１５点満点とする。	実技を課す。 種目ごとに実技検査を実施する。 特色検査については、４００点満点とする。	全体の満点は、８００点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（２４０）	５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習の成果を問う内容（国語・数学・英語）を含む。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、４００字以上５００字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５６	福島県立小名浜海星高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
小名浜海星高校では、次のような生徒を求めています。 ①　学校生活（学習や部活動等）において明確な目標を持ち、その達成に向けて積極的かつ粘り強く取り組む生徒。 ②　他者と協働しながら地域等の課題解決に取り組む生徒。 ③　進学に向けた学習や資格取得に積極的に挑戦する生徒。 ④　商業や水産に興味・関心があり、専門的な知識・技術を習得して、社会に貢献しようとする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
（各科共通）		本校では、学校生活において目標を持ち、学習や部活動に積極的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮し、様々な課題の解決に挑戦する意欲を持ち、将来、地域社会に加え国際社会でも貢献しようとする人材を求めている。 ・Ａ型（モチベーション）：各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体得に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・Ｂ型（部活動）：各科の特色について深く理解し、本校の募集要項で定める部活動において、中学校時代の活動実績、または高い技術を持っている生徒。また、入学後も志願した部活動に継続して取り組み、本校の部活動の活性化に寄与することが期待できる生徒。
普通科	40% 程度	①　大学や短大へ進学する目的を持ち、日々の学習生活に熱心に取り組む生徒。 ②　英語検定や漢字検定などの資格・検定試験に、積極的に挑戦する生徒。 ③　普通科の学びを通して身に付けた力で、地域課題を探究し、地域発展に寄与しようとする生徒。
商業科	40% 程度	①　ビジネスに興味や関心があり、常に向上心を持って日々の学習生活に取り組み、社会に通用する職業人を目指す生徒。 ②　本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③　商業の専門的知識や技能を身に付け、地域に貢献できる生徒。
水産科 海　洋　科	40% 程度	①　航海士の資格を取得し、大型船舶の船長や航海士を目指す生徒。 ②　地域の漁業や海洋レジャー産業の発展に積極的に取り組む生徒。 ③　海洋環境に興味を持ち、関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。
水産科 情報通信科	40% 程度	①　無線従事者の資格を取得し、船舶や陸上の無線通信士・無線技術士を目指す生徒。 ②　プログラミングやドローン等の先端的な情報通信技術に興味がある生徒。 ③　電気現象や物理に関する実験・実習に関心が高く、ものづくりや課題解決に向けて粘り強く取り組む生徒。
水産科 食品システム科	40% 程度	①　食物加工や調理など食に関する知識・技術を身に付ける努力を惜しまない生徒。 ②　本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③　食品の研究開発や地域での活動に興味を持ち、意欲的に取り組む生徒。
水産科 海洋工学科	40% 程度	①　機関士の資格を取得し、大型船舶の機関長や機関士を目指す生徒。 ②　二級ボイラ、危険物取扱者、溶接関係の資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③　機械や電気などに関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
（各科共通） ５教科とする。 Ａ型、Ｂ型の満点を２５０点とする。	（各科共通） 本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	（各科共通） 「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	（各科共通） Ａ型、Ｂ型とも個人面接を実施する。 志願者が各科で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、１００点満点とする。	（各科共通） Ａ型:作文を実施する。あるテーマについて、６００字程度で自分の考えを述べる作文とする。作文については点数化し、２６０点満点とする。 Ｂ型:実技を実施する。各種の技術・技能をみる。点数化し、２６０点満点とする。	（各科共通） Ａ型、Ｂ型ともに全体の満点は８００点とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（４０）	（各科共通） ５教科とする。 学力検査の満点を２５０点とする。	（各科共通） 「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	（各科共通） 個人面接を実施する。 志願者の目的意識を確認し、学習意欲をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	（各科共通） 同等とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。
商業科	（４０）					
水産科 海洋科	（２０）					
水産科 情報通信科	（２０）					
水産科 食品システム科	（４０）					
水産科 海洋工学科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科 商業科 水産科 海洋科 情報通信科 食品システム科 海洋工学科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、６００字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
57	福島県立磐城農業高等学校	全日制課程

アドミッション・ポリシー
磐城農業高等学校では、次のような生徒を求めています。 ①農業に興味・関心があり、実習等への積極的な参加を通して、就農または農業指導者あるいは関連産業への就職や進学を目指し、意欲的に学校生活に取り組むことができる生徒 ②各教科・科目の授業を真剣に受け、自己の学力を伸ばし積極的に各種資格取得を目指すことができる生徒 ③部活動や生徒会活動、農業クラブ活動など自分の個性を伸ばす諸活動に積極的に取り組むことを通して、学校全体の活性化に貢献することができる生徒 ④基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科		本校の教育目標は、「自然を愛し、教養豊かで心身ともに健全な社会人の育成」であり、基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる次のような生徒を求めている。（各科共通） ・A 型（学習型）：各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体現に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・B 型（部活動）：本校が指定する部活動（野球、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、柔道、吹奏楽）において中学校の部活動や地域クラブ活動等で顕著な実績を有し、入学後も継続して取り組み、本校の活性化に寄与することが期待される生徒。
食品流通科	２５％ 程度	本学科では、食品流通の基礎的な知識を元に、食品製造・畜産の分野に関する実践的・探究的な学習を通して、食品製造・畜産・流通に関する分野に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、食品産業分野（製造・畜産・流通）に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や食品産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。
園芸科	２５％ 程度	本学科では、草花・野菜・果樹・作物・植物バイオテクノロジーを中心とした、園芸及び関連分野に関する実践的・探究的な学習を通して、幅広い知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①農業（特に植物）に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的で、野外実習や実験・研究等に意欲的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。

緑地土木科	２５％程度	本学科では、環境に配慮した道路や橋などの社会基盤及び快適な生活を送るための緑地や公園の設計・施工に関する実践的・探究的な学習を通して、測量士や土木・造園の技術者として社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、土木産業及び造園産業に対して知識・技術の習得を目指し、地域開発などに従事するエンジニアとして社会に貢献することを希望する生徒。 ②学科の専門性を活かして、土木や造園産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。
生活科学科	２５％程度	本学科では、農業・被服・食物・保育・福祉に関する実践的・探究的な学習を通して、栄養士・調理師・保育士・看護師・介護福祉士等として地域社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、生活産業分野（被服・食物・保育・福祉）に対して積極的な姿勢があり、知識・技術の習得や資格取得に意欲的である生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や生活産業への進路意識が強い生徒。 ③家庭クラブ活動等に意欲的に参加できる生徒。

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点をＡ型、Ｂ型ともに２５０点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと、中学校時代に打ち込んできたことなどについて本人が記入する。 Ｂ型（部活動）で出願する場合は、中学校時代の部活動や地域クラブ活動等の活動状況及び入学後の抱負についても記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点を満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は８５点を満点として、合計２２０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験生が自らの考えをまとめ適切な表現で伝えるコミュニケーション能力をみる。 また、部活動の取組や資格取得の取組等をみる。 面接については、点数化し、３０点を満点とする。	実施しない。	全体の満点をＡ型、Ｂ型ともに５００点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
農業科 食品流通科 園芸科 緑地土木科 生活科学科	 （40） （40） （40） （40）	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点を満点とする。 また、部活動や地域クラブ活動等を含む「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点を満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
農業科 食品流通科 園芸科 緑地土木科 生活科学科	「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。 また、部活動や地域クラブ活動等を含む「特別活動の記録」および「その他の活動及び長所特技等の記録」は55点を満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の目的意識と本校で学ぶ意欲を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。 面接については段階評価とする。	作文を実施する。 テーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については段階評価とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５８	福島県立勿来高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
勿来高校では、次のような生徒を求めています。 ① 学びの土台となる基本的生活習慣や社会規範が身についた生徒 ② 学習や特別活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒 ③ 勿来高校の特色をよく理解した生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校は、キャリア指導推進校として、生徒一人一人に寄り添った学習指導や福祉への関心を高める取組に加え、インクルーシブ教育の先端的な取組を通して、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そこで本校では、次の①～③のいずれかに該当する、校則などを守り、けじめのある生活ができる生徒を求めています。 ① 学ぼうとする姿勢を有し、学習意欲が高く、進路希望が明確である者 ② 生徒会活動等の特別活動で他者と協働し目標を実現させたり、ボランティア活動等の地域貢献活動に積極的に挑戦し主体的に社会の課題に関わったりしながら、進路希望の実現に向かって意欲的に努力できる者 ③ 将来、福祉系分野に進むことを考えており、本校の「福祉コース」（２年次以降の科目選択制）で主体的に学ぼうとする意志を持つ者

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で取り組みたいこと等について、本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自らの考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	全体の満点は、500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを伝える力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える力をみる。 面接については、点数化し、30点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自らの考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
５９	福島県立勿来工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
本校では、次のような生徒を求めています。 ①　工業（機械・電気・建築・工業化学）の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得や資格取得に励み、進路実現に意欲的に取り組む生徒 ②　自発的に課題に挑戦し、目標達成に向けて懸命に努力する生徒 ③　部活動や地域のクラブ活動等に意欲的に取り組んできた経験があり、入学後も学業と部活動を両立できる生徒

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	各科 １５％ 程度	本校では、自立・努力・責任の校訓のもと、地域から愛され地域産業を支える創造性豊かな人材の育成を目指しており、次の①～③のすべてを満たす生徒を求めている。 ①　工業（機械・電気・建築・工業化学）の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得や資格取得等に意欲的に取り組む生徒 ②　自発的に課題に挑戦し、目標達成に向けて懸命に努力する生徒 ③　部活動や地域のクラブ活動等において、県レベル以上の大会への出場経験がある等、他者より秀でた才能や能力を有し、入学後は本校の募集要項で示す部活動に３年間継続して意欲的に取り組み、学業と部活動を両立できる生徒 （各科共通）

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。 （各科共通）	今までに挑戦してきた課題と、その成果について記入し、本校への志願動機及び入学後の希望、将来への抱負や目標、その実現のためにどのような高校生活を送りたいか等について記入する。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を２倍とし、１９５点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は８５点満点として、合計２８０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 面接については段階評価する。 （各科共通）	実施しない。 （各科共通）	全体の満点は、５３０点満点とする。 （各科共通）	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	 （３５） （３５） （３５） （３５）	５教科とする。 満点を２５０点とする。 （各科共通）	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが内容を精査する。 （各科共通）	集団面接を実施する。 面接については段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 （各科共通）	同等とする。 （各科共通）	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、段階評価する。 （各科共通）	作文を実施する。 あるテーマについて４００字以内に自分の体験・希望・考え等をまとめる。 作文については段階評価する。 （各科共通）	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
６４	福島県立ふたば未来学園高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
校訓「自立」「協働」「創造」のもと、自らを変革し、地域を変革し、社会を変革していく「変革者」を目指して、本校で学びたいと強く考える生徒を求めます。 【アカデミック系列】 地域や世界で活躍することを目指して自らの志を持って学習に励み、学びを深めるために大学への進学を希望する生徒を募集します。 【トップアスリート系列】 サッカー、バドミントン、野球、レスリングの競技における顕著な実績や高い能力を有し、これらを生かして自らの進路を切り拓くことを希望する生徒を募集します。 【スペシャリスト系列】 農業、工業、商業、福祉のいずれかの分野を学ぶ強い意欲を持ち、将来、地域や社会で活躍することを希望する生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	５０％ 程度	本校は、校訓「自立」「協働」「創造」のもと、「アカデミック系列」「トップアスリート系列」「スペシャリスト系列」の３系列を設置して、自らを変革し、地域を変革し、社会を変革していく「変革者」を目指して、本校で学びたいと強く考える生徒を求めている。 特色選抜においては、以下の「アカデミック型」「トップアスリート型」「スペシャリスト型」のいずれかに該当する生徒を求める。 ・アカデミック型：地域や世界で活躍することを目指して自らの志を持って学習に励み、学びを深めるために大学への進学を希望する者。 ・トップアスリート型：対象とするいずれかの競技における顕著な実績や高い能力を有し、これらを生かして自らの進路を切り拓くことを希望する者。 ○　対象競技種目：サッカー（男女）　野球（男）　レスリング（男女）　バドミントン（男女） ・スペシャリスト型：農業、工業、商業、福祉のいずれかの分野を学ぶ強い意欲を持ち、将来、地域や社会で活躍することを希望する者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志願動機、入学後の希望系列、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入する。 また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、地域や世界で活躍しようとする意欲や本校で学ぶ適性等について確認する。 トップアスリート型の面接は段階評価とする。 アカデミック型及びスペシャリスト型の面接は点数化し、150 点満点とする。	トップアスリート型については、種目ごとに実技を実施する。 実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。実技は点数化し、500 点満点とする。 アカデミック型及びスペシャリスト型については、特色検査を実施しない。	全体の満点は、トップアスリート型が 1000 点、アカデミック型及びスペシャリスト型が 650 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	（１６０）	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、地域や世界で活躍しようとする意欲や本校で学ぶ適性等について確認する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜又は連携型選抜との併願者は、特色面接又は連携型面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 トップアスリート系列を希望する者には、種目ごとに実技を実施する。実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。 競技種目は、特色選抜のトップアスリート型と同様とする。 実技については、段階評価とする。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、本校で学ぶ適性等について確認する。 面接については、段階評価とする。 トップアスリート系列を希望する者には、種目ごとに実技を実施する。実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。 競技種目は、特色選抜のトップアスリート型と同様とする。 実技については、段階評価とする。	思考力、判断力、表現力等を問う小論文を実施する。字数は 400 字程度とする。 小論文は点数化し、50 点満点とする。	

【連携型選抜】

大学科 小学科	募　集 定員枠	選　抜　資　料					備　考
		学　力　検　査	調　査　書	連　携　型　面　接	連　携　型　検　査	選抜資料の満点	
総合学科	３０％ 程度	５教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍して、195点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、地域や世界で活躍しようとする意欲や本校で学ぶ適性等について確認する。 トップアスリート系列を希望する者の面接は段階評価とする。 アカデミック系列を希望する者及びスペシャリスト系列を希望する者の面接は点数化し、150点満点とする。 ※志願理由書を提出する。 志願理由書には、本校への志望動機、入学後の希望系列、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入する。 また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。	トップアスリート系列を希望する者には、種目ごとに実技を実施する。実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。 競技種目は、特色選抜のトップアスリート型と同様とする。 実技は点数化し、500点満点とする。 ただし、ＪＦＡアカデミー福島に該当する者は、実技を免除する。	全体の満点は、トップアスリート系列の希望者が1000点、アカデミック系列の希望者及びスペシャリスト系列の希望者が650点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
６５	福島県立相馬高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
①　高い学習意欲や知的好奇心、積極性を有し、自己実現への明確な目標と高い向上心を持って努力を重ねることができる生徒を募集します。 ②　協働と探究、自己の成長を重視し、多様な物事に対して主体的に挑戦しながら次世代のリーダーとして活躍できる資質・能力を有した生徒を募集します。 ③　何事にも意欲を持ち、自らを高めようと学び続けながら、伝統の継承や地域の発展に寄与することができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	１０％ 程度	本校では、将来の社会を担う人材の育成を目指して、広い視野を持ち、自ら考える力を育成する教育を行っている。 普通科では、しっかりと社会に貢献できる力を育むため、種々の活動を通して心身を鍛え文武両道を追求しており、将来の幅広い進路選択を可能にするため、次のような生徒を求めている。 ○　中学校で優秀な学習成績をあげており、本校が次に指定する競技【バレーボール（男）、野球（男）、サッカー（男）、バスケットボール（男・女）】において、高い能力または学校の部活動や地域クラブ活動等などでの顕著な実績を有し、学業に精励しつつ部活動を継続しリーダーシップを発揮できる者。また、高校卒業後の進路について将来の展望をしっかりと持つ者。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことなどについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校への志望動機や中学校での活動状況、将来の希望などを問う。 面接については、点数化し、60 点満点とする。	実技を実施する。 実技では、基本的な身体能力や専門的技能などをみる。 実技については、点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は、600 点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
理数科	１０％ 程度	本校では、将来の社会を担う人材の育成を目指して、広い視野を持ち、自ら考える力を育成する教育を行っている。 理数科では、特徴的なカリキュラムを活かし、探究的な活動の資質と地球規模で行き交う情報を取り出して活用する能力を伸長して、将来、社会に貢献できる力を育むため、次のような生徒を求めている。 ○　中学校で優秀な学習成績をあげており、生徒会や学級、部活動などにおいてリーダーを務めるなど中心となって活動した生徒で、理数科の趣旨を理解し、数学的な活動や観察・実験などを通して探究的活動を行い、科学的な考察を進められる者。また、医療系や自然科学系など理系の大学への強い進学希望を持ち、将来、社会に貢献できる素地を持つ者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 傾斜配点を実施し、数学及び英語の得点を２倍にし、学力検査の満点を 350 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことなどについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校への志望動機や中学校での活動状況、将来の希望などを問う。 面接については、点数化し、60 点満点とする。	作文を実施する。 資料を読み 600 字程度で自分の考えや思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は、700 点とする。	

一般選抜（理数科を志願する者のうち、本校普通科の通学区域又は隣接する通学区域から出願する者に限り、本校の普通科を第二志望とすることを認める。また、普通科を第一志望とする者について、理数科を第二志望とすることを認める。）

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（１２０）	５教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	
理数科	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科 理数科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校での活動状況、将来の希望の他、中学校における学習成果を問う内容を含む。教科は、国語・数学・英語の 3 教科とする。 面接については、点数化し、120 点満点とする。	作文を実施する。 資料を読み 600 字程度で自分の考えや思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、50 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
６６	福島県立相馬総合高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
相馬総合高校では、次のような生徒を求めています。 ①　基本的な生活習慣が身についている生徒。 ②　本校の特色を理解し、自己を成長させるために前向きに学ぶ生徒。 ③　部活動やボランティア活動など、何事にも積極的に取り組む生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	２５％ 程度	本学科では、学校生活において、学習及び部活動等何事にも意欲的に取り組む生徒で、特に次のような生徒を求めている。 A 型（スポーツ）：これまで部活動もしくは地域クラブ活動等の団体に所属して意欲的に競技に取り組み、高校入学後はその競技の運動部に入部して３年間継続する者。 B 型（芸術）：これまで芸術活動に意欲的に取り組み、高校入学後はその文化部に入部して３年間継続する者。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 満点を２５０点とする。	本校への志願理由、中学校での活動の実績、高校で学びたいこと、将来の進路希望等について志願者本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計をさらに加えて、１９５点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点とし、合計２５０点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	A 型（スポーツ：募集要項で示す運動部に限る）、B 型（芸術：吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部）は実技試験を実施する。 実技試験については、点数化し、１００点満点とする。	全体の満点は、６００点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
総合学科	（１６０）	５教科とする。 満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計をさらに加えて、１９５点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点とし、合計２５０点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜および連携型選抜との併願者は、特色面接および連携型面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点とし、合計１９０点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、段階評価する。中学校における学習活動の成果を問う内容については、点数化し、１００点満点とする。	６００字以内の作文を実施する。 作文については、点数化し、５０点満点とする。	

【連携型選抜】

大学科 小学科	募　集 定員枠	選　抜　資　料					備　考
		学　力　検　査	調　査　書	連　携　型　面　接	連　携　型　検　査	選抜資料の満点	
総合学科	３０％程度 Ａ型（スポーツ）・Ｂ型（芸術）・Ｃ型（教養）の募集区分を設ける。 ①Ａ型（スポーツ）：これまで部活動もしくは地域クラブ活動等の団体に所属して意欲的に競技に取り組み、高校入学後は、その競技の運動部に入部して３年間継続し、学習及びスポーツ活動等、何事にも意欲的に取り組む者。 ②Ｂ型（芸術）：これまで芸術活動に意欲的に取り組み、高校入学後はその文化部に入部して３年間継続し、学習及び芸術活動等、何事にも意欲的に取り組む者。 ③Ｃ型（教養）：地域の未来に関心を持ち、探究学習等、何事にも意欲的に取り組む者。	５教科とする。 満点を２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計をさらに加えて、１９５点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点とし、合計２５０点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	①②：Ａ型（スポーツ：募集要項で示す運動部に限る）及びＢ型（芸術：吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部）は集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ③：Ｃ型（教養） 個人面接を実施する。 面接には、中学校での総合的な学習の時間における「探究的な学習」の成果を問う内容を含む。 面接については、段階評価する。中学校での総合的な学習の時間における「探究的な学習」の成果を問う内容については点数化し、１００点満点とする。	①②：Ａ型（スポーツ：募集要項で示す運動部に限る）及びＢ型（芸術：吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部）は実技試験を実施する。 実技試験については、点数化し、１００点満点とする。	全体の満点は、６００点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募　集 定員枠	選　抜　資　料				備　考
		調　査　書	作　　文	面　　接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は点数化しないが、内容を精査する。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における日本語または英語による最終学校の履修証明書、学習成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	６００字以内の日本語による作文を実施する。 作文については、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	基礎学力検査（国語、数学、外国語（英語））を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、１５０点満点とする。 基礎学力検査は、日本語による出題とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
６７	福島県立原町高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
原町高校では、次のような生徒を求めています。 ①　明確な進路目標を持ち、その目標達成に向けて、積極的に学習に取り組む生徒 ②　学校行事や部活動などの特別活動、ボランティア活動など地域での諸活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒 ③　地域や社会の課題に主体的に関わり、考え、行動しようとする意欲のある生徒 ④　将来、教育や保健・医療関係の仕事を通して地域社会に貢献したい生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	２０％ 程度	本校では、未来をひらく豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成を目指し、一人ひとりが主体的に学ぶ力を育てるための教育活動を行っている。そのため、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 Ａ型（学業） 学業成績が極めて優秀で、入学後に特別進学クラスに在籍し、国公立大学や難関私立大学への進学を目指し、明確な進路目標を持って意欲的に学習に取り組む者 Ｂ型（スポーツ） 学業成績が良好で、中学校の部活動や地域クラブ活動等において優れた資質・実績等を有する者で、本校でも３年間その活動を継続して各種大会で上位を目指し、部活動においてリーダーシップを発揮できる者 ※　ただし、募集要項で指定する部活動に限る。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 Ａ型（学業）については、傾斜配点を実施し、国語、数学、外国語（英語）の得点を２倍にし、学力検査の満点を 400 点とする。 Ｂ型（スポーツ）の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	Ａ型（学業） 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の評定を３倍、それ以外の教科については２倍とし、345 点満点とする。また、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 380 点満点とする。 Ｂ型（スポーツ） 「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 170 点満点とする。 Ａ型・Ｂ型ともに部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	Ａ型（学業）、Ｂ型（スポーツ）のいずれも、個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	Ａ型（学業） 実施しない。 Ｂ型（スポーツ） 実技を実施する。 実技については、点数化し、250 点満点とする。	全体の満点は、Ａ型（学業）は 810 点、Ｂ型（スポーツ）は 700 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科	（１６０）	５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」を 195 点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 170 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、外国語(英語))を含む。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	小論文を実施する。 課題となる文章や資料を読み、思考力・判断力・表現力を測る小論文とする。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
６８	福島県立相馬農業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
・農業に関する専門的な知識や技術に興味・関心を持ち、意欲的に学び続ける生徒を募集します。 ・部活動や特別活動に積極的に取り組み、ルールやモラルを守って活動する生徒を募集します。 ・農業をはじめとする地域を支える産業分野への就職や、関連分野への進学を目指す生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科		「各科共通」 本校では、教育目標として次の４点を掲げている。 （１）個性を伸ばし、創造的能力の開発に努め、心豊かで健全な人間を育てる。 （２）規律と責任を重んじ、実践を尊ぶ社会人を育てる。 （３）職業に関する基礎的・基本的な知識と技術（技能）を身に付け、様々な見方・考え方を働かせ主体的に行動し社会に寄与できる人材を育てる。 （４）社会の変化や産業の動向を幅広く視野に入れ、適切に対応できる人材を育てる。 このような教育目標のもとに、本校では以下に示す生徒を求めている。
生産環境科	３０％ 程度	（１）作物の栽培や動物の飼育などの生産技術に興味・関心があり、生産技術の学習を希望する生徒。 （２）野菜や草花などのハイテク技術を用いた農業生産に興味・関心があり、ハイテク園芸の学習を希望する生徒。 （３）将来、農業の担い手または農業関係に進学・就職を希望する生徒。 （４）部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。 （５）規範意識が高く、自分の行動に責任を持って活動できる生徒。
環境緑地科	３０％ 程度	（１）土木や測量に興味・関心があり、土木技術の学習を希望する生徒。 （２）造園や樹木に興味・関心があり、造園技術の学習を希望する生徒。 （３）将来、土木・造園関係に進学・就職を希望する生徒。 （４）部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。 （５）規範意識が高く、自分の行動に責任を持って活動できる生徒。

食品科学科	３０％ 程度	（１）食品の製造や実験に興味・関心があり、製造技術の学習を希望する生徒。 （２）食品の流通や販売に興味・関心があり、販売技術の学習を希望する生徒。 （３）将来、食品の製造・流通関係に進学・就職を希望する生徒。 （４）部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。 （５）規範意識が高く、自分の行動に責任を持って活動できる生徒。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
「各科共通」 ５教科とする。 250 点満点とする。	「各科共通」 本校への志望動機及び入学後学びたいこと、卒業後は農業や地域産業にどのように関わっていきたいかを記入する。	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の４教科の評定を２倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、その一部として部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを総合的に評価し、点数化する。これらを合わせ、合計 250 点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 共通事項（志望の動機等）の他、学科毎の事項（目的意識や学ぶ意欲・態度等）について関連した質問を課す。 面接は点数化し、200 点満点とする。	「各科共通」 作文を実施する。 学科毎に設定したテーマで 600 字程度にまとめる作文を課す。 作文は点数化し、50 点満点とする。	「各科共通」 選抜資料の満点は 750 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
農業科 生産環境科 環境緑地科 食品科学科	 （４０） （４０） （４０）	「各科共通」 ５教科とする。 250 点満点とする。	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、その一部として部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを総合的に評価し、点数化する。これらを合わせ、合計 250 点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 面接は点数化し、100 点満点とする。 ※特色面接との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	「各科共通」 同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
農業科 生産環境科 環境緑地科 食品科学科	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、その一部として部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを総合的に評価し、点数化する。これらを合わせ、合計 190 点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接は点数化し、200 点満点とする。	「各科共通」 作文を実施する。 本校で設定するテーマについて 600 字程度で自分の考えをまとめる作文を課す。 作文は点数化し、100 点満点とする。	

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法（案）

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
69	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
① 工業や商業の各専門分野の学習に興味・関心・意欲があり、入学後の具体的な目標に向けて主体的に学ぼうとする生徒。 ② 専門科目の知識・技術の習得や資格取得に意欲的に取り組み、将来、地域産業の中核となり福島の復興と発展を担う意欲のある生徒。 ③ 高校生活に明確な目標を持ち、学習活動はもちろん、生徒会や部活動、地域のボランティア活動等に意欲的に取り組む生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
		（各科共通） 本校では、校訓である「創造・敬愛・共生」のもと、これからの産業界で必要とされる確かな知識や技術、豊かな人間性を身に付けた地域社会に貢献できる人材を育成することを目標としており、次のような生徒を求めている。 Ａ型（専門教育に対する意欲） 各学科の特色について理解し、専門分野の学習や資格取得に対して、強い情熱と明確な目標を持って取り組む者。 Ｂ型（部活動） 各学科の特色を理解し、中学校の特設を含む運動部や地域クラブ活動等で顕著な実績又は高い能力を有し、入学後も部活動を継続しながら学習との両立を目指す者。（対象の部活動は、本校の募集要項で定める。）
工業科 機械科	40% 程度	①機械の構造や操作に興味・関心があり、専門的な知識や技術を主体的に学び、機械系の職業や進学を希望している者。 ②ボイラー取扱技能講習やガス溶接技能講習などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
工業科 電気科	40% 程度	①電気と電力に興味・関心があり、専門的な知識や技術を主体的に学び、電気系の職業や進学を希望している者。 ②第一種・第二種電気工事士などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。

工業科 産業革新科 環境化学コース	40% 程度	①化学技術や環境問題に興味・関心があり、専門的な知識や技術を主体的に学び、化学系の職業や進学を希望している者。 ②危険物取扱者などの本コースで推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
工業科 産業革新科 電子制御コース	40% 程度	①ロボット技術に興味・関心があり、電子制御やプログラミング技術を主体的に学び、制御系の職業や進学を希望している者。 ②工事担任者、第二種電気工事士、情報技術検定などの本コースで推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
商業科 産業革新科 ﾋﾞｼﾞﾈｽﾊﾟｲｵﾆｱｺｰｽ	40% 程度	①マーケティング・ＩＣＴ・会計などに興味・関心があり、ビジネス系の職業や進学を希望している者。 ②簿記検定や情報処理検定などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 250 点満点とする。	本校・当該学科を志願する動機や理由、将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや部活動について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の４教科を２倍とし、195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。合計 250 点満点とする。	Ａ型 個人面接を実施する。適性や本校での専門教育に対する学習意欲を見る。30 点満点とする。 Ｂ型 個人面接を実施する。活動意欲や本校で学ぶ意欲を見る。10 点満点とする。	Ａ型 実施しない。 Ｂ型 実技を実施する。基本的な技術・技能を見る。実技については点数化し、20 点満点とする。	全体の満点は 530 点とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
工業科 機械科	(40)	５教科とする。 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。合計 250 点満点とする。	実施しない。	同等とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
工業科 電気科	(40)					
工業科 産業革新科 環境化学ｺｰｽ	(20)					
工業科 産業革新科 電子制御ｺｰｽ	(20)					
商業科 産業革新科 ﾋﾞｼﾞﾈｽﾊﾟｲｵﾆｱｺｰｽ	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　　接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。志願者の適性と目的意識を確認する。段階評価する。	作文を実施する。あるテーマについて、400～500 字で自分の意見等をまとめる作文とする。20 点満点とする。	令和 3 年 3 月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
工業科 電気科				
工業科 産業革新科 環境化学ｺｰｽ				
工業科 産業革新科 電子制御ｺｰｽ				
商業科 産業革新科 ﾋﾞｼﾞﾈｽﾊﾟｲｵﾆｱｺｰｽ				

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
７０	福島県立ふくしま新世高等学校	定時制

アドミッション・ポリシー
ふくしま新世高校では、次のような生徒を求めています。 (1) 社会人として必要な基礎学力を身に付けるために自ら意欲的に学ぶ生徒 (2) 授業や行事で主体的に他者と協働して関わることのできる生徒 (3) 学業と勤労の両立を目指し、進路実現に向けて努力できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校では、生活環境や学ぶ目標の異なる他者と協働し、多様な考え方に触れることで、社会生活で必要となる「自ら考え、行動する力」「生きる力」を育む教育を行っており、自ら課題を見つけて粘り強く学び、地域社会に貢献できる生徒の育成を目指している。 このような本校の特色をふまえ、次の①または②に該当する生徒を求めている。 ①　進路実現に向けて、明確な目標をもって学習活動に積極的に取り組むことができる者 ②　働きながら学ぶ強い意志のある者（アルバイト・パートを含む）

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点は２５０点とする。	志願してほしい生徒像を踏まえ、志願の動機・理由や入学後、特に努力したいことなどについて記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を２倍し、１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、「志願理由書」の内容について確認する。 面接については、段階評価とする。	実施しない	全体の満点は、５００点とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選　抜　資　料			学力検査と調査書の成績の比重	備　考
		学　力　検　査	調　査　書	一　般　面　接		
普通科	（４０）	５教科とする。 学力検査の満点は、２５０点とする。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色選抜の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選　抜　資　料			備　考
	調　査　書	面　接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、６００字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価とする。	令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
７１	福島県立郡山萌世高等学校	定時制

アドミッション・ポリシー
郡山萌世高等学校定時制課程では、次のような生徒を求めています。 １　学ぶ意欲があり、学校生活を頑張りたい生徒 ２　前向きに自分なりの目標や夢を見つけたい生徒 ３　自分を変えるきっかけを見つけたい生徒 ４　社会で生きていく力を身に付けたい生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科 昼間主 コース	５％ 程度	本校は、「生徒一人一人を真に大切にする教育（個別支援教育）」を教育の基本方針とし、自立して生きる力、思いやる力、他者とかかわり協働する力を育む学校である。 このような本校の特徴をふまえ、年齢を問わず、以下の要件をすべて満たす生徒を求めている。 ○昼間主コース 本校を志願した理由が明確であり、自己の成長にむけて高い意欲を持ち、学習と両立しながら以下のいずれかに主体的に取組める者。 ①部活動　②生徒会活動　③地域貢献活動（ボランティア等） ○夜間主コース 働く目的や計画が明確であり、働きながら学ぶ意欲を有する者（アルバイトを含む）。
普通科 夜間主 コース	５０％ 程度	

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とし、250 点満点とする。	志願してほしい生徒像をふまえ、本校の当該コースへの志望動機及び高校生活で特に学びたいこと、活動したいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を２倍し、195 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「特色選抜志願理由書」の記載内容を踏まえて、意欲的に挑戦する姿勢や高校生活の展望、それらを具体的に表現する力を評価する。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600 点とする。	※令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科 昼間主コース	（１２０）	５教科とし、250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 本校を志願する理由や高校生活における目的意識などをみる。 面接については、段階評価する。 ※　特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	※令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
普通科 夜間主コース	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科 昼間主コース	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は点数化しないが、精査する。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、外国語（英語））を含む。 学習活動の成果を問う内容については、点数化し、100 点満点とする。それ以外は、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400 字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、100 点満点とする。	※令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
普通科 夜間主コース				

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
７２	福島県立白河第二高等学校	定時制

アドミッション・ポリシー
白河第二高校では、次のような生徒を求めています。 ①　教室でみんなと過ごす時間を大切にし、学ぶ意欲や学び直す意欲を高く持つ生徒を募集します。 ②　社会のルールやマナーを守り、自分や他人を大切にすることができる生徒を募集します。 ③　夜間定時制高校の特色を理解し、夜間の学業に専念しながらも、昼間時を有効に使おうとする生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	２０％ 程度	本校では、勤労と学業の両立を通して、良識ある判断と行動力の獲得、健康で心豊かな生活の実現を目指しており、次のような生徒を求めます。 【学ぶ意欲】クラスや集団の中で切磋琢磨しながら学び、学力をはじめとする自らの能力を高めたいという強い希望がある者。 高校卒業の資格を修得したいという強い意志を持ち、各教科の学習や特別活動に積極的に取り組むことができる者（年齢は問わない）。 【働く意欲】現在、社会人として就労（アルバイトを含む）している、または入学後に就労する具体的な計画がある者。 【目　　標】失敗を恐れず、何事にも挑戦し、自分を成長させたいという意欲がある者。 将来の夢を持ち、その実現に向かって努力することができる者。 【健康と心】卒業まで継続して勤労と学業を両立し、規則正しい生活習慣を送ることができる者。 善悪の判断ができ、自分や他人を大切に扱うことができる者。 【そ の 他】夜間定時制高校についての知識があり、白河第二高校の概要を理解している者。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
国語・数学・英語の３教科とする。 学力検査の満点を１５０点とし、傾斜配点は行わない。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 また、全日制や通信制課程でなく、定時制課程を希望する理由を記入する。	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝えることができるかをみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、６００字程度で自分の考えを整理しまとめる。 特色検査については、１００点満点とする。	全体の満点は、４４０点とする。	※令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	（４０）	国語・数学・英語の３教科とする。 学力検査の満点を１５０点とし、傾斜配点は行わない。	「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	※令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は１３５点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計１９０点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝えることができるかをみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、６００字程度で自分の考えを整理しまとめる。 作文については、点数化し、１００点満点とする。	※令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
７３	福島県立会津第二高等学校	定時制

アドミッション・ポリシー
会津第二高校では､次のような生徒を求めています。 ①働きながら学び、自己実現を目指す生徒 ②日々の授業を大切にし、卒業まで頑張り続ける生徒 ③社会のルールを踏まえて、他者と協働しながら主体的に高校生活を送る生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校は、会津地区唯一の夜間定時制普通科高校である。『民主的、文化的な社会の発展に寄与できる人間を育成する』と『社会の変化に自主的・意欲的に対応できる資質を育成する』､『たくましい体力と、他を思いやる豊かな情操に支えられた実践力を育成する』を教育目標としており、次の全てに該当する生徒を求める。 ①働きながら真面目に勉学に励み、欠席することなく卒業まで頑張り続けたいという明確な意志を持っている者 ②社会や学校のルールを守り、周りに迷惑をかけずに高校生活を送ることができる者 ③入学後、学校行事、生徒会活動に積極的に取り組みたいという意志を持っている者

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 各教科50点満点とし、合計 250 点満点とする。	夜間定時制である本校に志願する理由等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」については、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の第１学年から第３学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第１学年から第３学年の評定の合計を２倍にしたものを加えて 195 点満点とする。「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられたテーマについて自分の考えをまとめる。 時間は 50 分で､600 字以内とする。 作文については点数化し、20 点満点とする。	520 点満点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科	(40)	5教科とする。 各教科50点満点とし、合計250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は特色選抜と同様に195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	※令和3年3月末日までに中学校を卒業した者について、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、数学、英語)を含む。 面接については、段階評価する。学習活動の成果を問う内容については、点数化し、60点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマについて自分の考えをまとめる。 時間は50分で、600字以内とする。 作文については、段階評価する。	※令和3年3月末日までに中学校を卒業した者について、調査書の提出を免除する。

令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
７４	福島県立いわき翠の杜高等学校	定　時　制

アドミッション・ポリシー
１　高校生の本分を自覚し、目標を持って学習や諸活動に意欲的に取り組もうとする生徒を募集します。 ２　学校生活の中で自分を磨き、互いに高め合いながら、素直で謙虚に学ぶことができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科 昼間主コース	５％ 程度	本校では、自主・自立の精神を持ち行動できる人材の育成を目指し、社会人としての基礎を育むことを大きな目標の一つとしている。そこで、学校生活の中で自分を磨き、互いに高め合いながら、素直で謙虚に学ぶことのできる、次のような生徒を求めている。 【昼間主コース】①　規範意識があり、学習や部活動に意欲的に取り組もうとする者 ②　将来の進路希望が明確で、その実現に向けて努力しようとする者 【夜間主コース】①　高校生の本分を自覚し、目標を持って高校生活に取り組もうとする者 ②　将来を見据えて、積極的に学ぼうとする者
普通科 夜間主コース	５％ 程度	

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査は 250 点満点とする。	本校の当該コースを志願する動機及び本校での学習意欲、将来の目標などについて本人が記入する。 志願理由書は、個人面接における資料として取り扱う。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接内容には、あらかじめ指定されたテーマについて、本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる「自己表現」を含む。 面接については、点数化し、150 点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、600 字程度で自分の考えや関心、意欲等を述べる作文とする。 作文については、点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は、635 点とする。	令和３年３月末日までに卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
普通科 昼間主コース	（８０）	５教科とする。 学力検査は 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認する。 面接については、点数化し、100 点満点とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	令和３年３月末日までに卒業した者については、調査書の提出を免除する。
普通科 夜間主コース	（４０）					

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科 昼間主コース	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容については、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、130 点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、600 字程度で自分の考えや関心、意欲等を述べる作文とする。 作文については、点数化し、100 点満点とする。	令和３年３月末日までに卒業した者については、調査書の提出を免除する。
普通科 夜間主コース				